

# 岩国市立岩国学校教育資料館所蔵和古書分類目録

## ―「教科書」資料の部―

妹 尾 好 信

山口県岩国市岩国3丁目に市立岩国小学校に隣接して岩国市立岩国学校教育資料館がある。古い木造2階建ての中央上部に洋風の塔屋を乗せた和洋折衷様式の瀟洒な建物だが、これは明治4年(1871)の「岩国学校」開校時に建てられた校舎で、塔屋は開校の翌年に増築されたものという。明治40年(1907)、旧錦見小学校校舎改築時に現在地に移築保存され、現在に至る。昭和44年(1969)に山口県の指定文化財となり、昭和47年(1972)に市立岩国学校教育資料館として開館した。

1階の一部に「藤岡市助記念コーナー」、2階には旧藩主吉川家や岩国ゆかりの偉人・著名人を紹介し関連資料を展示する「郷土資料室」、農具や民具などを集めた「民俗資料展示室」があるが、メインになるのは1階の「教科書展示室」である。ここには江戸時代に寺子屋で教本として使用されたと考えられる往来物や啓蒙書の類、明治以降の学校で使われた教科書類を年代順に展示している。藩政期以来の学校の沿革、学制や教育制度の変遷についてわかりやすい解説文が添えられ、充実した展示になっている。

展示された資料は、岩国小学校をはじめとした地域各学校の旧蔵書と、市民から寄贈された古教科書類が中心である。そのうち、明治30年あたりまでに刊行されたものがいわゆる和綴本で、一般に「和本」「和古書」などと称される資料になる。

ただし、今回の目録化にあたっては、和綴教科書のうち、明治19年の教科書検定制度発足以前のものまでを対象とすることにした。すなわち、学年別に段階的に編集される「文部省検定済教科書」は除いたということである。近代的な学校教育制度が始まったのは、明治5年8月の学制頒布であるが、教科書についてはなかなか整備が進まず、一般教養書として刊行されていた啓蒙書や欧米の文献の翻訳書などが使用されていたようである。その一方で、文部省や師範学校が教育課程に応じた教科別の教科書を編纂するようになっていった。明治12年9月に教育令が公布され、翌年12月に改正される。これによって、それまで自由選択制であった教科書は、明治14年に届出制となり、同16年には文部省による認可制となって、しだいに国家の統制下に置かれることになった。そして、明治19年4月の小学校令公布とともに教科書検定制が始まるのである。

「教科書展示室」のケース内に置かれている資料は、「江戸時代 寺子屋教本・一般教養書」「学制期の教科書」「教育令期」までで約270点であるが、この期の資料は2階の収蔵庫にも保管されていて、併せて412点を本目録に収めている。検定期以降の教科書については教育史の専門家による目録化を待ちたい。

なお、岩国学校教育資料館には、本目録で取り扱った「教科書」に分類されている資料群のほかに、「文書類」に分類されている資料群が約2500点存在し、別棟の収蔵庫内に保管されていることがわかった。リストによれば、江戸時代後期から現代までの諸資料から成るが、和古書も何百点が含まれているようである。それについては、今後調査して目録化したいと考えている。

## 〔凡 例〕

1. 本目録は、岩国市立学校教育資料館が所蔵する和古書の目録である。ここには、同館が「教科書」として分類・保管している資料群の中にある和古書を掲載する。
2. 和古書には、江戸末期から明治35年頃までに書写・刊行された写本・版本（木版本）の他、和綴で装丁された活字本も含まれている。教科書は明治19年（1886）の検定制度発足前までとした。
3. 全体を「学問・思想」「言語」「文学」「歴史」「地理」「政治・法制」「経済」「教育」「理学」「医学」「産業」「芸術」と「教科書」の13項目に分類し、各項目をさらに小分類して見出しを掲げた。分類名は基本的に『国書総目録』のそれによった。
4. 以下、概ね次の順序で書誌的事項を記した。
  - ①**通し番号** 本目録の掲載順に3桁の通し番号を付した。
  - ②**書 名** 書名は、外題によることを原則とした。題簽の剥落や汚損などのため外題が判読できない場合は、適宜内題や柱刻などにより、その旨を備考に記した。書名はゴシック活字で示した。漢字の字体は当該本の表記を尊重したが、現行の字体に直した場合もある。書名に角書がある場合は書名の前に〔 〕に入れてやや小字で示し、書名に添えられた小字は〈 〉に入れてやや小字で示した。書名にルビがある場合は（ ）に入れて示した。
  - ③**編 著 者** 著作者・編纂者・原著者・訳者・校訂者などの名を示した。不明の場合は記さない。
  - ④**書 型** 本の大きさ（型）を「大」（大本）・「半」（半紙本）・「中」（中本）・「小」（小本）・「横」（横本）・「極小」（袖珍本）の別でおおまかに示した。
  - ⑤**冊 数** 当該本の冊数を示した。欠巻があったり合綴されたりしている場合も現状の冊数を記し、欠巻や合綴の状況は備考に示した。
  - ⑥**刊行・書写年** 刊本については刊年を、写本については書写年を示した。不明の場合は記さない。
  - ⑦**版元・書写者** 刊本については版元（書肆名）を、写本については書写者名を示した。書肆の所在地がわかる場合はそれも示し、「板」「梓」など版元を示す記載はそれを添えて記した。
  - ⑧**保存状態** 保存状態に問題がある場合にのみ、「虫損」「破」「汚」「疲」のように示した。
  - ⑨**備 考** ＊印を付して、その他の情報を適宜記した。残存状況、序跋者、書入の有無、初版刊行年、旧蔵者の印、別書名などの情報である。引用中の／印は原文改行を示す。写本の場合は備考に「写本」と記し、刊本の場合は記さない。また、装丁に関して、仮綴・折本など特殊な装丁の場合はここに記し、通常の袋綴の場合は記さない。虫損や破れで見えない字は□とした。
  - ⑩**資料番号** 末尾に、学校教育資料館が当該資料に付した資料番号を〔 〕に入れて示した。ただし、もとの資料番号は「18」で始まる10桁の番号で、「教科書」類を示す「18」の後に中分類を示す2桁の数字と、小分類を示す6桁の数字が続く。本目録では、「18」は省略し、本のラベルの記載に倣って「中分類の数字-小分類の数字」の形で示した。なお、資料番号は1冊ずつに与えられているので、複数冊で1点となる場合は、小分類の数字を「～」や「,」でつないで示した。例えば、もとの資料番号が1802000101と1802000102で1点の場合は「2-101～102」、1804000073と1804000082で1点の場合は「4-73, 82」のようになる。

## 1. 学問・思想

### A 漢学

- 001 【学校素読本】四書〈孟子〉 半 1冊 ＊上1冊のみ存。後見返に「藤永政七」と墨書。宋版監定摹刻四書白文（巻首題）、四書白文（柱題）。〔4-83〕
- 002 四書白文〈新刻点附/孟子〉 大 1冊 安永2再校 大坂・渋川与左衛門、同・渋川清右衛門、同・赤松久兵衛、同・浅野弥兵衛 疲 ＊孟子下1冊のみ存。前見返に「雑賀辰之助（花押）」、後見返に「文化九壬申孟春」、「田中恵蔵／高須元碩」（抹消）、「雑賀氏／雑賀達之助」と墨書。〔4-1〕
- 003 小学句読 陳選句読、景山陶校正 大 2冊 享保6年併刻 大阪・秋田屋市兵衛・柏原屋清右衛門・河内屋喜兵衛 虫損 ＊巻之三・四、巻之六の2冊存。巻之三・四は題簽欠。巻之六は「小学句読（外篇）〈地下〉」とあり。巻之三第一丁柱刻に「惕齋點」とあり。巻之六後見返に発行書房として熊城七郎左衛門・山城屋孫十郎・柏原屋定五郎・板屋謙次・尼上屋孫兵衛・中嶋屋益吉・群屋與四郎・本屋文吉・岡田屋平次郎・糺屋傳四郎・茶屋源蔵・秋田屋市兵衛を列記。小学（巻首題・巻尾題・柱題）。〔4-73, 82〕
- 004 【新刻改正】小学句読〈後藤點〉 朱熹原著、後藤芝山定點、福井淳編輯 大 4冊 明治20年刻成 大阪・長尾佐太郎出版 ＊6巻4冊（巻一・二、巻三・四、巻五、巻六）。崇禎8年（1635）御製序、成化9年（1473）陳選序、淳熙14年（1187）朱熹序。見返題に「明寶堂蔵」とあり。第4冊以外、題簽剥落につき外題欠。「小林」印（表紙・前見返）。御製重刊小学（序題）、小学句読（序題・序尾題・巻首題・巻尾題・柱題）。〔4-161～164〕
- 005 小学句読集疏 貝原篤信（益軒）鑑定、竹田定直（春菴）編次 大 11冊 天保9 江戸名山閣発兌 ＊首巻（序・凡例・綱領・序・書題・題辭）、一（立教）、二（明倫上）、三（明倫下）、四（敬身）、五（稽古）、六（嘉言上）、七（嘉言中）、八（嘉言下）、九（善行上）、十（善行下）の10巻11冊。享保2年（1717）三宅緝明序、正徳5年（1715）松岡玄達成章序。天保8年（1837）竹田定夫跋。改正小学備考（序題）、小学集疏（序題・柱題）。〔4-2～12〕
- 006 【四刻】春秋左氏伝校本 秦鼎校読 大 11冊 明治13 ＊一・二、五・六、七・八、九・十、十一・十二、十三・十四、十七・十八、十九・二十、二十三・二十四、二十五・二十六、二十九・三十の11冊存。文化9年（1812）初刻本の四刻。〔4-104～114〕
- 007 【訓點】十八史略 寺井與三郎訓點 大 2冊 明治15年出版 大阪・鹿田静七、柏原政次郎出版 ＊巻一・二の2冊存。巻一には「〈訓點〉十八史略字義略解巻之一」（寺井與三郎略解）を付す。〔4-115～116〕
- 008 【標記増補】十八史略 巖垣龍溪標記、同東園再校増補 大 6冊 京都・出雲寺松栢堂 ＊全7巻7冊の内第6巻欠。天保9年（1838）巖垣松苗序、寛保2年（1742）服部南郭序、洪武5年（1372）臨川陳殷序。天明元年（1781）藤原正臣跋。立齋先生標題解注音釈十八史略（巻首題・巻尾題）、新刊校正立齋先生標題解注音釈十八史略（巻七尾題）、再刻補正十八史略（跋題）、標記増補十八史略（柱題）。〔4-74～79〕
- 009 【標記増補】十八史略 陳殷音釈 大 3冊 ＊三・四・五の3冊存。「山口縣周防国玖珂郡今津小学」印（表紙・巻首）。「岩国今津小学之印」印（巻首・巻尾）。立齋先生標題解注音釈十八史

略（巻首題・巻尾題）、標記増補十八史略（柱題）。〔4-84～85, 87〕

- 010 **【標記増補】十八史略** 陳殷音釈 大 2冊 \*五・六の2冊存。「鞠浦小学校印」印（巻首）。立齋先生標題解註音釈十八史略（巻首題・巻尾題）、標記増補十八史略（柱題）。〔4-86, 88〕
- 011 **標註十八史略校本** 曾先之編次、陳殷音釈、関徳標註 大 6冊 明治17年刻成出版 大阪・花井卯助、大村安兵衛出版 \*7巻7冊の内、第3巻欠。明治17年（1884）菊池純子題序、同年萩原裕序、同年関徳序。同年関廷永跋。〔4-147～152〕
- 012 **【首書図彙】十八史略訳語大全** 大岡譲編輯 中 3冊 明治15年発兌 大阪・明善堂中川勘助出版 \*銅版。上・中・下3冊（上・中巻は十八史略訳語大全、下巻は沿革概圖）。下巻扉題「歴代帝王系譜／沿革概圖」。〔首書図彙〕十八史略訳語大全〈附沿革概圖〉（下巻外題・見返題）、十八史略訳語大全（凡例題・巻首題・柱題）。〔4-117～119〕
- 013 **【首書図彙】十八史略訳語大全** 大岡譲編輯 中 2冊 明治15年発兌 浪華明善堂蔵（見返題）\*銅版。上・中・下3冊の内、上・中の2冊存。下（〔2-103〕）は所在不明。明治15年（1882）編者凡例。後表紙に「御庄／品川」と墨書。〔首書図彙〕十八史略訳語大全〈附沿革概圖〉（見返題）、十八史略訳語大全（凡例題・巻首題・柱題）。〔2-101～102〕
- 014 **【新纂挿畫】十八史略字引大全** 河村與一郎著 中 1冊 大阪・図書出版会社蔵版 \*巻之上1冊のみ存。明治16年（1883）編者例條。前表紙裏に「清水蔵書」、後見返に「清水銀次郎」、「清水蔵書」と墨書。〔4-153〕
- 015 **通鑑覽要** 増田貢校点 中 11冊 明治9年翻刻 東京・別所平七出版 \*一・三～六・九～十二・十四・十五の11冊存。明治9年（1876）嶋田重礼序。同年増田貢識語。「山口縣玖珂郡第二小学公立今津小学校」印（六以下の巻首）。〔4-89～99〕
- 016 **纂評唐宋八大家文読本** 石村貞一纂評 大 4冊 明治12年刊 東京式書堂 \*全8冊の内、巻一～三・七の4冊存。明治11年（1878）中邨正直序、同年阪谷素序、同年石邨貞一自序。〔纂評〕唐宋八大家文読本（見返題）、纂評唐宋八家文（序題）、纂評唐宋八家読本（序題）、纂評唐宋八家文読本（目録題・巻首題・巻尾題）、纂評八家文読本（柱題）。〔4-100～103〕
- 017 **【評本】正文文章軌範** 中村鼎五編輯 大 3冊 明治27年訂正発行 大阪・宋栄堂田中太右衛門 \*7巻3冊（一が巻一・二、二が巻三・四、三が巻五～七）。明治11年（1878）亀谷行序、同年中村鼎五序。同年中村鼎五例言。「松井之章」印（第2冊・第3冊巻首）。評本文章軌範（目録題・巻首題・巻尾題・柱題）。〔4-155～157〕
- 018 **【評本】続文章軌範** 中村確堂校閲、鈴木重義編述 大 3冊 明治27年訂正発行 大阪・宋栄堂田中太右衛門発行 \*7巻3冊（一が巻一・二、二が巻三・四、三が巻五～七）。明治12年（1879）亀谷行序。同年鈴木重義凡例。「松井之章」印（第2冊巻首）。評本続文章軌範（凡例題・目録題・巻首題・巻尾題・柱題）。〔4-158～160〕
- 019 **【安政改鑄】文章軌範纂評** 謝枋得編次、安藤秉纂評 大 2冊 安政5年発梓 \*4巻2冊。刊記なし。見返題に「京阪 六書房」とあり。1巻巻首・巻尾に「池田」（印）。第2巻巻首・巻尾に「榎泉」（印）。文章軌範（序題・目録題・巻首題・巻尾題）。〔4-80～81〕
- 020 **【鼈頭註釋】文章軌範纂語字類** 池田四郎次郎編輯 中 1冊 大阪・同志出版舎 \*銅版。全4巻の内、巻之一1冊のみ存。明治18年（1885）編者凡例。中国の科挙の受験者のために、軌範と

すべき漢・晋・唐・宋の名家の文を放胆文、小心文に分けて記述した書全七巻を解説するための参考書。文中に天文、地理、禽獣、草木等の図が欄外に掲げられている。正統文章規範纂語字類（見返題・目録題・巻首題・巻尾題）、[正統]文章規範纂語字類（柱題）、正文章規範（柱題）。[2-113]

021 **圓機活法** 中 5冊 汚れ・疲・虫損 \*詩学巻七、詩学巻九、詩学巻十六、詩学巻二十三、韻学巻十の5冊存。韻学巻十は裏表紙欠。詩学巻七と詩学巻二十三は外題コピー補。新刻重校増補圓機活法詩学全書（巻七・十六巻首題）、圓機活法詩学全書（巻九・十六巻尾題）、新刊校正増補圓機活法詩学全書（巻九巻首題）、新刊校正増補圓機詩学活法全書（巻二十三巻首題）、圓機詩学活法全書（巻二十三巻尾題）、新刊校正増補圓機韻学活法全書（韻学巻十巻首題・巻尾題）。[4-13～16, 18]

022 **圓機活法** 中 1冊 少虫 \*詩学巻十七・十八の1冊のみ存。表紙に「器用百草書画」、裏表紙に「大岡」と墨書あり。新刻校正増補圓機活法詩学全書（巻十七巻首題）、圓機活法詩学全書（巻十七巻尾題）、新刊校正増補圓機活法詩学全書（巻十八巻首題）。[4-17]

023 **三音四声字貫** 高井思明編纂、市川清流校訂 中 16冊 明治11年版権免許 東京・山中市兵衛出版、東京・山中孝之助、山中喜太郎発兌 \*銅版。12巻16冊（午・未・酉・戌は上・下2冊ずつ）。光緒4年（1878）何如璋序、同年王治本序、文政6年（1823）高井伴寛序。「錦見小学之印」印（巻首）。[2-89～93, 4-20～30]

024 **草字彙** 中 1冊 \*12巻6冊の内、第3冊（辰・巳）の1冊のみ存。巻首に蔵書印（未判読）あり。[2-17]

## B 雑 誌

025 **智慧の庫合本 第七号** 中野了随編輯（第61号）、桑原八郎次（第62～70号） 中 1冊 東京・由巳社 \*和装活字本。第61号（明治14年6月発兌）～第70号（明治15年4月発兌）から成る。[2-96]

## 2. 言 語

### A 語 学

026 **頭書大增補字林玉編大全** 三浦道齋編輯、佐野元恭増補校訂 横 1冊 明治17年刊 大阪・小島伊兵衛、豊田宇左衛門、大野木市兵衛、吉岡平助、梅原亀七、岡島真七、中尾新助、金尾為七、中村芳松、森本太助、柳原喜兵衛、前川善兵衛、中川勘助、和田庄蔵、松村九兵衛 \*下巻1冊のみ存。明治8年（1875）11月原版權免許、明治17年（1884）10月頭書校訂御届、同年11月版權免許。「山口県岩国市門前三丁目22-19大岡昇云々」印（巻尾）。[校正頭書] 大增補字林玉篇大全（巻首題・巻尾題）、校正頭書字林玉篇（柱題）。[2-107]

027 **〔虚字〕訳文須知** 松本愚山解詁 半 5冊 文化5年発兌 平安・澤田吉左衛門、同・植村藤右衛門、同・林伊兵衛、同・北村四郎兵衛、同・葛西市郎兵衛、同・西村吉兵衛 虫損 \*5巻5冊。前集虚字部。第5冊後見返に「大坂書林 河内屋佐助板」の出版目録あり。各冊前見返に「三木氏（印）」と墨書。題簽に「三木」印。[2-10～14]

028 **〔英和対訳〕懐中英語独稽古** チョークウェー（英）原著、齋田良治訳述著 小 1冊 明治18年出版 大阪・此村庄助、東京・博聞社発兌 ＊銅版。英文表題「GUIDE POST OF ENGLISH LANGUAGE」。表紙に「版權所有 共同出版舎蔵」、刊記に「共同出版舎発行」とあり。明治18年（1885）訳者緒言。「末永」印（緒言末・下小口）。洋紙。〔5-2〕

## B 字典

029 **新選早字引** 豊原善作編 横 1冊 明治12年出版 大阪・梅原亀七出版 疲 ＊題簽下部剥落、「新撰早手本」と直書。書名は見返題・巻首題による。〔2-1067〕

030 **〔増訂〕〔篆文詳註〕日本大玉篇** 石川鴻齋編輯 中 2冊 明治24年再版 東京・博文館発兌 ＊中・下の2冊存。「今津尋常小学校」印（前見返）。〔篆文詳註〕日本大玉篇（目次題・巻首題・巻尾題・柱題）。〔4-121～122〕

031 **単語五千字** 吉岡孝始著述、村田海石書 半 1冊 明治7年発兌 大坂・柳原喜兵衛、東京・岡田文七 ＊巻尾に柳原喜兵衛蔵版の書籍目録を付し、その後に「諸国弘通書肆」として東京・須原屋茂兵衛以下100書肆名列記。外題は後補書題簽。「大岡蔵書」印（巻首）。〔2-69〕

032 **単語編** 半 1冊 疲 ＊部類別に漢字を挙げ読みを記す。末尾の1丁は「単語篇 二篇」とする。巻首近くに「治印」印多数あり。写本・仮綴。〔2-36〕

033 **活用新撰以呂波字典大全** 横 1冊 風祥堂蔵（見返題） 日焼け ＊刊記欠。明治32年（1899）編者序。外題判読不能。書名は見返題による。新撰いろは字典（目次題・巻首題・巻尾題・柱題）。〔2-162〕

034 **〔袖珍〕康熙字典** 橋爪貫一編輯 極小 1冊 明治33年第4版 東京・いろは字典発行所 ＊袖珍本。明治13年（1880）阪谷素序。同年編者凡例。明治26年（1893）初版。〔2-184〕

035 **〔倭玉〕真草字引大成** 大 1冊 文政2年増補再刻 京都・中川文林堂蔵 ＊全2冊の内、第1冊のみ存。外題欠、書名は見返題による。真草字引大成（柱題）。〔2-15〕

036 **〔改正倭玉〕真草字引大成** 大 1冊 文政3年再刻 江戸・須原屋茂兵衛、京都・勝村治右衛門、小川源兵衛、西村市郎右衛門、中川茂兵衛、中川情泉、中川藤四郎、中川屋新七 少虫 ＊乾・坤2冊の内、坤1冊のみ存。宝永4年（1707）元版の再刻。〔2-16〕

037 **普通真草字引大全** 高木岡弘編輯 横 1冊 明治11年出版 浪華・澤田幸助、中野啓蔵 疲・破 ＊銅版。年次不記編者序。巻尾に「本主／末永恵治」と墨書。背小口に「末永書」と墨書。「屋代畑中本什」印（巻首）。〔新刻増字〕普通真草字引大全（目録題）、普通真草字引（巻尾題）。〔2-94〕

038 **普通漢語字類大全** 下村孝光編輯 横 1冊 明治16年出版 大阪・辻本信太郎出版 疲・破 ＊凡例1丁欠落。〔2-105〕

039 **〔字引〕邦訳便蒙** 不倚不偏不偽著、不上不心得校訂 大 1冊 ＊安政6年（1859）不上不心得序。安政6年（1859）辱知・倒山左白人・不濁跋。巻首・巻尾に印あり（未判読）。写本。邦訳便蒙（序題）。〔2-33〕

## C 辞書・節用集

040 **難語解** 大 2冊 虫損 ＊巻頭の目録によれば全4巻、第1冊目が巻一・二、第2冊目が巻

三（末尾欠）にあたる。外題は後補題簽に直書（上・下とあるのは不適當）。「大岡藏書」印（巻首）。写本。〔2-34～35〕

041 **宝曆通宝** 大 1冊 疲 \*外題は後補題簽に直書。内題なし。柱題に「宝曆通宝」とあり。刊記なし。明和5年版『百川学海錦字選』か。前見返に「由宇市住／奥村姓（花押）」云々、後見返に「由宇市／奥村姓」と墨書。〔1-3〕

042 **広大節用字林大成** 竹山與八郎 大 1冊 享保14年刊 浪華・敦賀屋久兵衛、同・柏原屋清右衛門、同・吉文字屋市兵衛 表紙傷み・汚・疲・破 \*外題内題共になし。見返題なし。書名は欄外書入墨書による。柱題は「大字節用」とあり。〔1-2〕

043 **和漢節用万宝図会** 挾庭絢藻齋編書、藤江四郎兵衛雕刻 大 1冊 宝曆6年刊 大坂・鳥飼市兵衛、松村九兵衛、大野木市兵衛、渋川清右衛門、鳴井茂兵衛 疲 \*外題は後補題簽に直書。目録題に「和漢節用万宝図会」とあり。林挾庭編『宝曆節用字海蔵』か。宝曆節用通宝蔵（柱題）。〔1-4〕

044 **大新增節用無量蔵** 下河邊拾水画 大 1冊 安永2年刊 京・額田正三郎、同・木村市郎兵衛、大坂・多田勘兵衛 疲・虫損 \*外題は後補題簽に直書。目録題に「大新增節用無量蔵」とあり。後見返に「三木氏」と墨書。〔1-5〕

045 **大全早字引節用集〈真字附〉** 横 1冊 伏見・大文字屋新四郎、亀本屋半兵衛、大阪・石川屋和助、播磨屋利助 疲 \*扉題に「天保癸卯監定」（癸卯は天保14年）とあり。後表紙に「河本弥一」と墨書。下小口に「河本」と朱書。「周防／玖珂郡／岩国町／河本弥右門」墨印（扉題・巻尾）。大全早字引節用集（扉題・巻首題）。〔2-19〕

046 **大全早引節用集** 横 1冊 天保3刊 江戸・須原屋茂兵衛、大阪・河内屋太助、柏原屋源兵衛、木屋伊兵衛、柏原屋與左衛門 疲 \*外題は後補題簽に直書。〔2-20〕

047 **〔懷宝〕手引節用集大全** 横 1冊 疲・破 \*前後表紙欠。巻首巻尾に欠落あり。刊記欠落。書名は巻首題による。下小口に「蔵廼氏」と墨書。上小口・背小口に「蔵廼氏」「千石原」と墨書。〔2-48〕

048 **〔増補〕合類大節用集〈再版〉** 駒谷散人槇郁（槇島昭武）輯 半 9冊 明和3年再版 京都・村上勘兵衛、江戸・丹波屋甚四郎、大阪・本屋又兵衛 \*全13冊の内、二（乾坤・時候）、三（神祇・官位）、四（人倫）、六上（生植）、六下（服食）、八上（言辭）、八下（言辭）、九上（言辭）、十（姓氏）の9冊存。享保2年（1717）、京都・村上勘兵衛、江戸・村上又三郎刊本の再版。和漢音積書言字考節用集（巻首題）、書言字考（柱題）。〔2-55～63〕

### 3. 文 学

#### A 軍 記

049 **平家物語** 大 4冊 虫損・傷み・表紙剥脱 \*全12巻の内、二（巻三・四）、三（巻五・六）、五（巻九・十）、六（巻十一・十二）の4冊存。無刊記。第6冊末に元和9年（1623）杵田良庵玄与の巻末識語あり。同冊末尾に「明治卅二年二月十五日ニ厚茂読畢る」と鉛筆書き。〔6-56～59〕

## B 紀 行

- 050 **〔西洋紀行〕航海新説** 中井貞（櫻洲）著 半 1冊 ＊巻上1冊のみ存。明治2年（1869）水本成美序、明治3年（1870）今藤惟宏序、明治2年（1869）大沼厚子寿題詞。見返題に「櫻雲山房藏」とあり。「岩国今津小学之印」印（巻首・巻尾）。「今津小学之章」印（巻首、消印あり）。西洋紀行（序題・題言題・巻首題・巻尾題）。〔7-168〕

## C 書 簡

- 051 **〔四季音信〕女子普通文章** 寺井與三郎編輯 中 1冊 大阪・青木恒三郎発行 破・虫損 ＊上・下2巻2冊。明治16年（1883）兼子由利序。上巻後見返に「雑第貳号／松井彦一（印）」、下巻後見返に「雑第二号／松井彦一」と朱書。題簽一部欠損。書名は巻首題等による。女子普通文章（序題・柱題）。〔2-1180～1181〕

## D 漢 文

- 052 **文章訓蒙** 東澤瀉編輯 大 1冊 文照堂蔵版（見返題） ＊全2冊の内、上1冊のみ存。明治10年（1877）吉邨駿序。「大岡蔵書」印（巻首）。「東保」印（巻首）。〔2-1065〕

## E 漢 詩

- 053 **幼学詩韻** 桂林先生閔、成徳隣・檜長裕編輯 半 1冊 安政4再版 京都・勝村治右衛門、大坂・秋田屋太右衛門、江戸・須原屋茂兵衛、須原屋伊八 ＊前後表紙・前見返に書入多し。〔2-32〕
- 054 **新撰幼学詩韻** 高木熊三郎編輯 中 1冊 明治11版權免許 大阪・小川新助出版、大阪・敦賀屋九兵衛、秋田屋市兵衛、伊丹屋善兵衛、河内屋喜兵衛、河内屋茂兵衛、河内屋佐助、河内屋太助、河内屋源七郎発行 ＊上・下2冊の内、下巻1冊のみ存。〔2-1066〕
- 055 **文語粹金** 鈴木政寧輯、川口恭校 半 2冊 江戸・須原屋茂兵衛、京・恵比寿屋治助、尾州・葵屋藤兵衛、大坂・河内屋太助、伊州・西澤長兵衛板 ＊上・下4巻2冊。天保4年（1833）鐵研学人（斎藤拙堂）序。〔2-21～22〕

## 4. 歴 史

### A 歴 史

- 056 **国史訓蒙** 清原道彦述、高田義甫校 半 3冊 明治6年発行 東京・山口屋藤兵衛（印）、丸屋庄五郎（印） ＊3巻3冊。見返題に「錦耕堂 発兌」とあり。明治6年伊藤桂洲序。巻之二後見返に大阪・柳原喜兵衛の出版目録を貼付。各冊裏表紙に「本家／奥邑守三郎」と墨書貼紙。〔鼈頭〕国史訓蒙（見返題）。〔6-61～63〕
- 057 **近世事情〈初編〉** 山田俊藏・大角治郎著 半 1冊 明治6年刊行 ＊巻之一1冊のみ存。明治6年（1873）山田敏序。〔6-60〕



## B 通 史

- 058 **日本外史** 頼襄（山陽）著 大 22冊 嘉永元年刊 江戸・須原屋茂兵衛、同・山城屋佐兵衛、同・須原屋伊八、同・岡田屋嘉七、京・菱屋孫兵衛、大阪・象牙屋治郎兵衛、同・秋田屋太右衛門、同・敦賀屋彦七、同・河内屋茂兵衛、同・河内屋外助、同・河内屋吉兵衛、同・河内屋喜兵衛、同・炭屋五郎兵衛 虫損 ＊22巻22冊。文政12年（1829）風月（松平定信）序、文政10年（1827）頼襄自序。巻二十二末に「男頼元協・男頼復・男頼醇・門人後藤機 同校」とあり。その後に「頼山陽先生遺書目録」を付す。巻七～十四、十六、十七、十九～二十二の巻首に「前原蔵書」印。他の巻首には未判読の墨印あり。一～六、十五、十八の8冊と七～十四、十六、十七、十九～二十二の14冊との取合わせ本。〔6-16～37〕
- 059 **日本外史** 頼久太郎（山陽）著 中 12冊 ＊全22巻の内、巻二・七・九・十・十三・十四・十六・十七・十八・十九・二十・二十一の12巻12冊存。各冊前見返に丸朱印あり（未判読）。「雑賀」印（巻二題簽）。〔6-110, 113～116, 118, 120～121, 123～124, 126～127〕
- 060 **日本外史** 頼久太郎（山陽）著 中 7冊 ＊全22巻の内、巻四～五、巻八～十、巻十三～十四、巻十五～十六、巻十七～十八、巻十九～二十、巻二十一の7冊存。巻八～十の1冊のみ「日本外史 五」の題簽あり。〔6-111～112, 117, 119, 122, 125, 128〕
- 061 **日本外史** 頼久太郎（山陽）著 大 2冊 ＊和装活字本。全22巻の内、四（巻十一～十四）、五（巻十五～十七）の2冊存。四ツ目綴だが袋綴ではない。「雑賀蔵書」（巻首）。〔6-107～108〕
- 062 **日本外史** 頼久太郎（山陽）著 大 1冊 ＊巻之一1冊のみ存。文政12年（1829）風月序。題簽剥落につき外題欠。書名は見返題による。〔6-252〕
- 063 **日本外史〈再板〉** 頼久太郎（山陽）著 大 12冊 明治33年再板発行 大阪・田中太右衛門、柳原喜兵衛、中川清次郎発行 ＊22巻12冊。文政12年（1829）風月序。元治元年（1864）後藤機跋。一・三・七・十二は題簽剥落につき外題欠。第1冊のみ下小口書なし。「松井之章」印（巻首）。日本外史（見返題・引用書目題・目次題・巻首題・巻尾題・柱題）。〔6-253～264〕
- 064 **日本外史〈再板〉** 頼久太郎（山陽）著 大 12冊 明治33年再板発行 大阪・田中太右衛門、柳原喜兵衛、中川清次郎発行 ＊和装活字本。22巻12冊。文政12年（1829）風月序。元治元年（1864）後藤機跋。見返題に「頼氏蔵板」、柱刻に「頼氏蔵版」とあり。題簽一部コピー補。日本外史（見返題・引用書目題・目次題・巻首題・巻尾題・柱題）。〔6-95～106〕
- 065 **日本外史〈四刻〉** 頼山陽著、頼又二郎増補 大 1冊 ＊第七（巻之十三・十四）1冊のみ存。〔6-129〕
- 066 **〔増補〕日本外史** 頼久太郎（山陽）著、頼又二郎増補 中 12冊 明治9年版権免許 大阪・田中太右衛門、和田治郎兵衛、岡田茂兵衛発兌 ＊22巻12冊。文政12年（1829）風月序。元治元年（1864）後藤機跋。「田中氏蔵書記」印（巻首）。外史（例言題）、日本外史（引用書目題・目次題・巻首題・巻尾題・柱題）。〔6-265～276〕
- 067 **〔点注標記〕日本外史** 頼襄子成（山陽）著、吉原呼我標注、開機校訂 大 11冊 明治8年新雕 京都・勝村治右衛門、柳原喜兵衛、大阪・田中太右衛門、浅井吉兵衛、稲田佐兵衛、東京・牧野吉兵衛、牧野善兵衛 ＊22巻12冊の内、一、二、三・四、五・六、七・八・九、十二・十三、

- 十四・十五、十六・十七、十八・十九・廿、廿一、廿二の11冊存、卷十・十一の1冊欠。明治8年（1875）開機序。見返題・刊記に「開心庠舎蔵版」とあり。「小倉蔵書之印」印（第1冊・第12冊の巻首）。標註日本外史（序題・例言題）、日本外史（引用書目題・目次題・巻首題・巻尾題・柱題）。〔6-212～222〕
- 068 **校正日本外史〈大字第九版〉** 頼襄子成（山陽）著 半 8冊 \*22巻12冊の内、16巻8冊のみ存。文政12年（1829）風月（松平定信）序。見返題に「頼氏蔵板」とあり。巻首に「長重蔵書」印。〔6-38～45〕
- 069 **標註日本外史** 頼山陽著、頼又二郎標注、雲谷鏗爾校 大 1冊 \*二・三・四・六・八・九・十の7冊存。「鞠浦小学校印」印（巻首）。〔6-205～211〕
- 070 **標註日本外史〈附図〉** 頼又二郎標注図記 1冊 破 \*標註日本外史附図（見返題）。〔6-109〕
- 071 **日本外史字引** 新井隆存編輯 横 1冊 明治10年出版 大阪・文金堂森本太助 破・虫損 \*銅版。外題欠。書名は見返題・巻首題による。日本外史新字引（柱題）。〔2-87〕
- 072 **日本外史字類大全** 河村與一郎纂 中 1冊 \*4巻4冊の内、巻一1冊のみ存。明治9年（1876）河村與一郎序。後見返に「錦里蔵書」と墨書。〔6-86〕
- 073 **日本外史字類大全** 河村與一郎纂 中 3冊 明治25年出版 大阪・濱本伊三郎 シミ・破 \*4巻4冊のうち巻三欠。明治9年（1876）河村與一郎序。〔6-87～89〕
- 074 **〔改正刪補〕日本外史字類大全補遺** 河村與一郎纂集 中 1冊 汚 \*補遺1冊のみ存。後見返に「明治十六季／早春求之／松本玄／携之」（明治16年は1883年）と墨書。「屋代畑中本什」印（巻首）。〔日本外史〕字類大全補遺（巻尾題・柱題）。〔6-75〕
- 075 **〔首書図彙〕日本外史字解大全** 大岡讓編輯 中 3冊 明治16年発兌 大阪・中川勘助明善堂 \*上・中・下3巻3冊。明治16年（1883）允讓氏例言。下冊前見返に「川下村大字車村／多谷本安太郎」、各冊下小口に「多谷本安（保）太郎」と墨書。日本外史字解大全（例言題・巻首題・巻尾題・柱題）。〔6-76～78〕
- 076 **〔龍頭圖彙増補訂正〕日本外史纂語字類大全** 櫻井茂衛編輯 中 3冊 大阪・欽英堂北村庄助 発兌 \*銅版。3巻3冊。明治16年（1883）編者凡例。無刊記。見返題に「北村欽英堂蔵版」とあり。「茂子」印（第1冊・第2冊巻首）。〔日本外史〕纂語字類〈龍頭圖彙増補訂正〉（見返題）、〔増補訂正〕日本外史纂語字類大全（巻首題・巻尾題）、外史纂語字類大全（柱題）。〔6-277～279〕
- 077 **日本政記** 頼久太郎（山陽）著 中 7冊 明治17年再版 大阪・田中太右衛門、柳原喜兵衛、山内五郎助、湯上市兵衛 \*16巻8冊の内、第1冊欠。「山口縣玖珂郡第二小学区公立今津小学校」印（表紙・巻首・巻尾）。〔6-229～235〕
- 078 **日本政記** 頼襄子成（山陽）著 中 1冊 破 \*全16巻の内、巻之三・四の1冊のみ存。朱筆書入あり。〔6-55〕
- 079 **〔翻刻〕日本略史** 師範學校編輯（木村正辞編、那珂通高訂） 半 1冊 明治8年刊 文部省 刊行 疲 \*上巻1冊のみ存。柱刻に「文部省」とあり。絵入り。巻尾・裏表紙に鉛筆で落書き。日本略史（見返題・凡例題・巻首題・巻尾題・柱題）。〔6-64〕
- 080 **〔翻刻〕日本略史** 笠間益三編輯 小 1冊 明治9年刊 大阪・前川善兵衛 \*巻之四1冊のみ存。刊記に「翻刻人 柳原喜兵衛／同 浅井吉兵衛」とあり。巻末に単彩色地図を折り込む。巻

首・巻尾に「森脇」と墨書あり。[6-65]

081 **【漢文】日本略史** 藤田久道編次 中 2冊 明治14年出版 青木輔清出版 疲 \*全3巻の内、巻之一・三の2冊存。明治13年(1880)藤田久道引。明治14年(1881)編者凡例。見返題に「版權免許 同盟無盡蔵」、柱刻に「同盟舎蔵」とあり。巻末に発売書肆として8書肆名列記。「第一小学区鞠浦小学校」印(表紙・巻首)。漢文略史(柱題)。[6-224, 226]

082 **【漢文】日本略史** 藤田久道編次 中 1冊 \*全3巻の内、巻之二の1冊存。柱刻に「同盟舎蔵」とあり。後見返に「池竹堂／井村善三」と墨書。表紙に「西野七之丞」、後表紙に「持主／西野七之丞」と墨書。「井村蔵書」印(巻首)。漢文略史(柱題)。[6-225]

083 **【漢文】日本略史** 藤田久道編次 中 1冊 明治14年出版 青木輔清出版 \*巻之三1冊のみ存。柱刻に「同盟舎蔵」とあり。末尾に発売書肆として8書肆名列記。「森脇」印(前見返・巻首・巻尾等)。漢文略史(柱題)。[6-72]

084 **漢文日本略史字引** 藤田久道校訂、青木輔清編輯 極小 1冊 明治14年出版 青木輔清出版 疲・破 \*袖珍本。明治14年(1881)編者例言。末尾に発売書肆として8書肆名列記。外題は後補題簽に直書。背小口に「コダマ」等と墨書。「兒」印(巻首)。[6-71]

085 **日本史略** 上羽勝衛著 半 1冊 明治9年版権免許 東京・岡田文助(賣弘人)、大阪・柳原喜兵衛(出版人) \*下(巻二)1冊のみ存。見返題に「積玉園蔵」とあり。[6-66]

086 **国史略** 岩垣松苗編次、岩垣菊苗・杉苗改訂、鴨県主長資校 中 5冊 慶応元年三刻 京・菱屋孫兵衛 虫損 \*5巻5冊。文政9年(1826)刻成、安政4年(1857)再刻本の三刻。文政10年(1827)清原宣光序、文政9年(1826)藤原公修序。前見返に「激軒蔵書」(印)。[6-46~50]

087 **【明治新刻】国史略字引** 綾部乙松編輯、石村貞一校閲 小 1冊 明治20年 東京・東生書館 東生亀治郎 \*明治12年(1879)版權免許、明治20年(1887)増加御届。明治12年(1879)石村貞一序。同年編者凡例。柱刻に「萬巻楼蔵版」とあり。「中岡」印(題簽)。[6-68]

## C 雑史

088 **【中興】武家盛衰記** 大 6冊 明和3年刊 少虫・破・疲 \*全17巻の内、巻二・三・四・十五・十六・十七の6冊存。巻十七巻尾に「明治己亥卅二年三月廿二日／防岩錦里厚茂終見ス」と墨書。中興武家盛衰記(巻首題・目録題)。[6-10~15]

089 **鎌倉実記** 加藤謙斎著 大 9冊 享保2年刊 京・唐本屋八郎兵衛刊行 少虫・表紙破れあり \*全17巻17冊の内、一・二・五・七・十三・十四・十五・十六・十七の9冊存。享保元年(1716)洛下隠士序。見返題に「平安書坊 豫章堂壽梓(印)」とあり。各冊巻首に「朝田座」印。各冊後見返に「此主／田嶋氏」(抹消)と墨書。[6-1~9]

## D 外国史

090 **【翻刻】萬国史略** 師範学校編輯 中 1冊 明治11年刊 虫損・汚 \*巻之一1冊のみ存。明治6年(1873)大槻文彦例言。刊記に「翻刻人 大野木市兵衛／前川善兵衛」とあり。柱刻に「文部省」とあり。絵入り。萬国史略(見返題・例言題・目録題・巻首題・巻尾題・柱題)。[6-67]

091 **萬国史略字引** 永田方正編 横 1冊 明治8年御届 大阪・岡田茂兵衛 \*2巻1冊。明治

8年(1875)述者例言。見返題に「岡田群玉堂蔵」とあり。題簽剥落につき外題判読困難。表紙に「本家／奥村氏」と墨書。「防州由宇奥甚」墨印(刊記)。明治11年発行の「万国史略」の手引書ではない。[註釈] 万国史略字引(巻一巻首題・巻尾題)、[万国] 史略字引(柱題)。[6-223]

092 **漢史一斑** 小永井八郎編 大 1冊 明治10年刊 文部省 \*第三巻1冊のみ存。後見返に「教歩ノ六／垂水蔵書／錦里蔵書」と墨書。[4-19]

093 **【官版】西史肇要** 柳河春蔭閣、福地萬世訳 半 2冊 \*2巻2冊。見返題に「官板 開成学校」とあり。柱刻に「開成学校」とあり。明治2年(1869)柳河春蔭凡例。「山口県周防国玖珂郡今津小学」印(巻首)、「岩国今津小学之印」印(巻首・巻尾)。西史肇要(見返題・目次題・凡例題・巻尾題・柱題)、西史肇要〈英国戦争年表〉(巻首題)。[6-190~191]

094 **清英交際始末** 福沢諭吉訳、松田晋齋訳 半 2冊 明治2年刊 尚古堂発兌 \*上・下2分冊。「山口県周防国玖珂郡今津小学」印(巻首)、「岩国今津小学之印」印(上冊巻首・巻尾)。[6-192~193]

095 **【あめりか】ワシントン軍記** 鈴木彌堅繙 半 4冊 東京・紀伊國屋源兵衛 \*二編上・下、三編上・下の4冊存。見返題に「製本発兌 寶集堂」とあり。三編上巻頭に折り込み地図あり。「山口県周防国玖珂郡今津小学」印(巻首、三編上は見返題にもあり)。「岩国今津小学之印」印(巻首・巻尾)。華盛頓(ワシントン)軍記(見返題)、[亜美利加]華盛頓軍記(二編上巻首題)、[亞墨利加]華盛頓軍記(二編下巻首題)。[6-200~203]

096 **【一千八百七十年】李仏戦記** 立花鼎之進・芳川萬三郎訳 半 1冊 \*巻之五1冊のみ存。「山口県周防国玖珂郡今津小学」印(巻首)。「岩国今津小学之印」印(巻首・巻尾)。[千八百七十年]李仏戦記(巻首題・巻尾題)、李仏戦記(柱題)。[6-204]

## 5. 地 理

### A 地 理

097 **地学事始** 松山棟菴訳述 中 1冊 明治3年刊 \*巻之三1冊のみ存。題簽ほぼ剥落。刊記に「慶應義塾蔵版」とあり。彩色折り込み地図・旗図あり。「岩国今津小学之印」印(巻首・巻尾)。「今津小学之章」印(巻首、消印あり)。[7-169]

098 **地理初歩** 半 1冊 痂 \*表紙に「豊島諒」と墨書。写本・仮綴。[7-4]

099 **【地理初歩】小学読本字引** 西野古海編纂 中 1冊 明治8年新刊 痂 \*題簽一部欠損。書名は見返題による。見返題に「東京 三書房発兌」とあり、刊記に「発兌書房」として大阪・伊丹屋善兵衛、河内屋源七郎、東京・須原屋茂兵衛・山城屋佐兵衛・和泉屋市(兵衛)、和泉屋孝□□、紀伊國屋源(七郎)、紀伊國屋□□□□、梶□□□□□と9書肆名列記。「岩国今津小学之印」印(巻首・巻尾)。[地理初歩小学読本]字引(巻首題・巻尾題)、小学読本字引(柱題)。[2-1064]

100 **輿地誌略** 内田正雄纂輯 大 1冊 少虫 \*巻之一1冊のみ存。見返題に「文部省」、「飾磨縣蔵板」とあり。明治3年(1870)秋月種樹序。同年内田正雄凡例。絵入本。外題コピー補。[7-15]

101 **与地誌略** 内田正雄纂輯 1冊 痂・破 \*大。巻二1冊のみ存。題簽ほぼ剥落。絵入り。柱

刻に「大学南校」とあり。「岩国今津小学之印」印（巻首、消印あり）。〔7-26〕

- 102 **〔郡名産物〕日本地理往来** 榎木正太郎纂輯、邨田海石書 半 2冊 明治5年刊 大阪・文敬堂梶田喜蔵 \*上・下2巻2冊。巻首に彩色地図あり。年時不記まさきの繁（榎木正太郎）序。裏表紙に「奥邑守三郎」と墨書貼紙あり（下冊はほぼ剥落）。地理往来（序題・柱題）、日本地理往来（巻首題・巻尾題）。〔7-20～21〕

- 103 **日本地理撮要** 大橋操吉輯録 半 1冊 明治5年発兌 須原屋茂兵衛、雁金屋清吉 少虫 \*下（巻二）1冊のみ存。〔日本〕地理撮要（巻首題）、地理撮要（柱題）。〔7-22〕

- 104 **兵要日本地理小誌** 中 1冊 明治6年刊 \*巻之一1冊のみ存。見返題に「陸軍兵學寮」とあり。巻首に淡彩地図あり。朱筆書入あり。〔7-23〕

- 105 **〔改訂〕兵要日本地理小誌** 中根淑著 小 2冊 明治8年再刻 \*巻之一・二の2冊存。明治6年（1873）上梓の再刻本。見返題に「陸軍文庫」とあり。巻首に淡彩地図あり。前後見返に「防州／由宇／奥甚」墨印。兵要日本地理小誌（凡例題・目録題・巻首題・巻尾題・柱題）。〔7-34～35〕

- 106 **〔改正〕日本地誌要略 一** 大槻修二編 大 1冊 明治8年刊 大坂・柳原喜兵衛、三木佐助、東京・石川治兵衛、山中市兵衛、小林新兵衛、稲田佐兵衛 \*巻一（総論・両京・機内）。明治11年大槻修二例言。巻首に淡彩色地図あり。見返題に「青山紅樹書楼蔵版」とあり。日本地誌要略（見返題・巻首題・巻尾題）、地誌要略（柱題）。〔7-36〕

- 107 **〔改正〕日本地誌要略 二** 大槻修二編 大 1冊 明治10年刊 東京・北澤伊八、石川治兵衛、山中市兵衛、小林新兵衛、稲田佐兵衛 \*巻二（東海道・海道・関東・小笠原島）。見返題に「青山紅樹書楼蔵版」とあり。日本地誌要略（見返題・巻首題・巻尾題）、地誌要略（柱題）。〔7-37〕

- 108 **〔改正〕日本地誌要略 三** 大槻修二編 大 1冊 明治8年刊 東京・北澤伊八、石川治兵衛、山中市兵衛、小林新兵衛、稲田佐兵衛 \*巻三（東山道・中山道・奥羽）。見返題に「青山紅樹書楼蔵版」とあり。日本地誌要略（見返題・巻首題・巻尾題）、地誌要略（柱題）。〔7-38〕

- 109 **〔再刻〕日本地誌要略 四** 大槻修二編 大 1冊 明治8年刊 東京・北澤伊八、石川治兵衛、山中市兵衛、小林新兵衛、稲田佐兵衛 \*巻四（北陸道・北海道）。見返題に「青山紅樹書楼蔵版」とあり。日本地誌要略（見返題・巻首題・巻尾題）、地誌要略（柱題）。〔7-39〕

- 110 **〔再刻〕日本地誌要略 五** 大槻修二編 大 1冊 明治10年刊 東京・北澤伊八、石川治兵衛、山中市兵衛、小林新兵衛、稲田佐兵衛 \*巻五（中国・山陰道・山陽道）。見返題に「青山紅樹書楼蔵版」とあり。日本地誌要略（見返題・巻首題・巻尾題）、地誌要略（柱題）。〔7-40〕

- 111 **〔再刻〕日本地誌要略 六** 大槻修二編 大 1冊 明治8年刊 大坂・柳原喜兵衛、三木佐助、東京・石川治兵衛、山中市兵衛、小林新兵衛、稲田佐兵衛 \*巻六（南海道・西海道・琉球）。見返題に「青山紅樹書楼蔵版」とあり。日本地誌要略（見返題・巻首題・巻尾題）、地誌要略（柱題）。〔7-41〕

## B 世界地理

- 112 **地球説略** 緯理哲（米）著述、箕作阮甫訓點 大 2冊 万延元年刊 江戸・老皂館萬屋兵四郎 \*全3巻の内、上巻（亜細亜大洲之部）、下巻（亜非理加大洲之部）の2冊存。1856年（安

政3年) 禔理哲(米) 引。絵入り本。下巻末に「老皂館発兌書目」(元治元年萬屋兵四郎)あり。折り込み地図あり。「山口県周防国玖珂郡今津小学」印(上巻扉・下巻前後見返)。「岩国今津小学之印」印(上巻扉・巻首・巻尾)。[7-166~167]

- 113 **暗射地球用法** 松山喜輔著 中 1冊 明治8年開版 京都・石田忠兵衛、遠藤平左衛門  
\*明治8年(1875)松山喜助凡例。巻首に彩色折り込み地図あり。「山口県周防国玖珂郡今津小学」印(前見返・巻首)。「岩国今津小学之印」印(折り込み地図・巻尾)。[7-171]

## C 地 誌

- 114 **都名所図会** 大 2冊 疲・傷み \*全11冊(正編6巻・拾遺5巻)の内、巻三と拾遺巻二の2冊のみ存。裏表紙を補い表紙補修あり。無刊記。外題は「都名所図会 巻参」(後補表紙中央)、「都名所図会 巻貳」(左上後補題簽)と直書。[7-2~3]
- 115 **大和名所図会** 秋里湘夕(籬島)著、竹原信繁画 大 1冊 寛政3年発行 京・小川多左衛門、同・殿為八、浪華・柳原喜兵衛、同・高橋平助 傷みあり(表紙傷み大) \*全6冊の内、巻六1冊のみ存。寛政3年(1791)秋里湘夕跋。[7-1]
- 116 **〔改訂〕山口縣地誌略字引** 近藤清石閱、阿部光忠編輯 小 1冊 明治12年出版 山口県宮川臣吉出版・発兌 \*見返題に「博古書堂蔵版」とあり。明治10年(1877)に全国各府県で郷土の地理書が編纂発行された。「山口県地誌略」は郷土史家近藤清石の原著をもとに、山口県師範学校が改定増補して児童の地理教科書として使用したもの。これはその本の手引書。改訂山口縣地誌略字引(扉題)、山口縣地誌略字引(巻首題・巻尾題)、地誌略字引(柱題)。[7-172]

## D 外国地誌

- 117 **〔増補和解〕西洋事情** 福澤諭吉纂輯、黒田行次郎校正 中 4冊 慶応4年官許 京都・吉野屋仁兵衛、吉野屋甚助、堺屋仁兵衛、田中屋専助、林芳兵衛、丁子屋栄助、大坂・河内屋喜兵衛、河内屋茂兵衛、河内屋和助、敦賀屋彦七 \*上・中・下・附録の4冊。慶応2年(1866)福沢諭吉小引。附録として「西洋事情増補」黒田行次郎輯録。附録巻尾に「黒田梁洲先生著述書目」「黒田行次郎著述書目」を付す。西洋事情(巻首題・巻尾題・柱題)、〔増補〕西洋事情(見返題)、〔校正〕西洋事情(柱題)、西洋事情増補(附録巻首題)。[6-51~54]
- 118 **西洋旅案内** 福澤諭吉著 半 1冊 疲 \*巻の下1冊のみ存。題簽剥落外題欠。「山口県周防国玖珂郡今津小学」印(巻首、消印あり)。「岩国今津小学之印」印(巻首、消印あり・巻尾)。[7-170]
- 119 **西洋聞見録〈前編〉** 村田文夫纂述 半 1冊 明治2年刊 京・吉野屋仁兵衛、東京・山城屋佐兵衛、大阪・河内屋喜兵衛、広島・井筒屋勝次郎 \*巻之下1冊のみ存。外題には「前編 冬」とあり。明治3年(1870)村田良穂跋。柱刻に「天民館蔵本」とあり。「今津小学之章」印、「岩国今津小学之印」印(巻首)。西洋聞見録巻之下(巻首題・巻尾題)。[7-16]
- 120 **世界国尽 一之巻** 大 1冊 疲・破 \*厚紙で表紙後補、外題直書。元表紙に「明治五年／申正月求之」(明治5年は1872年)、「開作」と墨書。元後表紙に「世界国尽二」とあり。写本・仮綴。[7-11]

121 **万国地誌略字引** 中村毎編輯 横 1冊 明治12年出版 大阪・柳原喜兵衛 \* 明治11年(1878) 編者凡例。文部省刊行「万国地誌略」巻一～三の字引。表紙に「本家／奥村氏」と墨書。「防州／由宇／奥甚」墨印(巻尾)。(7-173)

122 **歐羅巴洲** 大 1冊 疲 \* 後補表紙に外題直書。写本・仮綴。(7-8)

## E 世界地図

123 **〔官許〕大屋愷鼓著射号万国図** 大屋愷鼓 大 2冊 明治6年刊 破 \* 淡彩色地図。東部(東半球)、西部(西半球)の地図各1枚。寸法縦約106cm×横約98cm。「石川縣學校藏版」とあり。東部裏表紙欠。「山口県周防国玖珂郡今津小学」印、「岩国今津小学之印」印。一枚物・畳み。(7-24～25)

## 6. 政治・法制

### A 法制

124 **開知新編** 橋爪貫一編輯 半 5冊 明治2年彫成 大坂・伊丹屋善兵衛、河内屋源七郎、近江屋平助、京都・村上勘兵衛、東京・岡田屋嘉七、山城屋佐兵衛、鷹金屋清吉、枕屋善兵衛 \* 10巻9冊の内、巻二、巻三、巻五、巻八、巻九・十の5冊存。「山口県周防国玖珂郡今津小学」印(巻首)、「岩国今津小学之印」印(巻首・巻尾)。(6-194～198)

125 **〔官版〕立会略則** 渋沢栄一(青淵)述 大 1冊 明治4年刊 大蔵省 \* 明治4年(1871) 渋沢栄一序。見返題と柱刻に「大蔵省」とあり。「今津小学之章」印(巻首)。「岩国今津小学之印」(本文冒頭・巻尾)。(16-19)

126 **東洋記事** 石橋雨窓・立知静訳 半 1冊 京都・出雲寺文次郎、大阪・敦賀屋九兵衛、伊丹屋善兵衛、東京・出雲寺萬次郎、須原屋茂兵衛、山城屋佐兵衛、和泉屋金右衛門、岡田屋嘉七、内野屋彌平治 \* 下(巻之二) 1冊のみ存。「岩国今津小学之印」(巻首・巻尾)。「今津小学之章」印(巻首)。(6-199)

127 **泰西国法論** 津田眞一郎(真道)訳 大 4冊 慶応4年新刻 開成學校 \* 4巻4冊。慶應2年(1866) 津田眞一郎凡例。「岩国今津小学之印」印(表紙・巻首・巻尾)。「山口県周防国玖珂郡今津小学」印(巻首・第4冊前見返)。(16-9～12)

128 **〔官版〕〔仏蘭西法律書〕刑法** 箕作麟祥口訳 大 1冊 \* 五1冊のみ存。柱刻に「大學南校」とあり。刊記に「〔官版〕御用御書物師」として山城屋佐兵衛・和泉屋金右衛門・紀伊國屋源兵衛・和泉屋市兵衛・岡田屋嘉七・須原屋茂兵衛の6書肆名列記。「山口県周防国玖珂郡今津小学」印(巻首)。「岩国今津小学之印」印(巻首・巻尾)。「〔仏蘭西法律書〕刑法」(巻首題・巻尾題・柱題)。(16-17)

## 7. 経済

### A 経済

129 **〔官版〕経済原論** 緒方正訳 大 4冊 開成學校 \* 6巻6冊の内、三巻～六巻の4冊存。明

治2 (1869) 細川習序。各冊刊記に「[官版] 御用御書物師」として須原屋茂兵衛・山城屋佐兵衛・岡田屋嘉七・和泉屋金右衛門・和泉屋市兵衛・紀伊國屋源兵衛の6書肆名列記。経済原論 (見返題・序題・目録題・巻首題・巻尾題・柱題)。[16-13~16]

- 130 **民間経済録** 福澤諭吉著 大 1冊 明治10年新刻 東京・慶應義塾出版 \*明治10年 (1877) 福澤諭吉序。見返題に「福澤氏版」とあり。刊記に「売捌書林」として慶應義塾出版社・丸屋善七・山中市兵衛・杓口栄蔵と4書肆名列記。「山口縣周防国玖珂郡今津小学」印 (巻首)。[16-20]
- 131 **【翻刻】経済要旨** 西村茂樹訳 半 2冊 明治10年出版 大阪・柳原喜兵衛、前川源七郎翻刻人 \*上・下2冊。明治7年 (1874) 小永井岳序。見返題・柱刻に「文部省」とあり。下巻後見返に書籍売弘處・前川源七郎の広告あり。下巻後見返に「奥村隆口」と墨書。「防州／由宇／奥甚」墨印 (上巻末尾)。経済要旨 (序題・巻首題・巻尾題・柱題)。[16-21~22]
- 132 **【改正】経済説略** 永田健助編述 大 1冊 明治13年改正 \*上巻1冊のみ存。明治12年 (1879) 編者緒言。見返題に「永田氏蔵板」とあり。「山口縣玖珂郡第二小学区公立今津小学校」印 (表紙)。経済説略 (見返題・巻首題・巻尾題・柱題)。[16-24]
- 133 **簿記学階梯** 森下岩楠・森嶋修太郎合著 大 1冊 \*上1冊のみ存。明治11年 (1878) 著者序。巻末に「日記帳」、「仕譯帳」、「元帳」、「金銀出納帳」、「請取手形帳」、「仕払手形帳」を付す。「山口縣玖珂郡第二小学区公立今津小学校」印 (表紙・巻首)。[16-23]

## 8. 教 育

### A 教 育

- 134 **学問ノスヘメ** 福澤諭吉著 中 1冊 明治7年出版 汚・シミ \*和装活字本。四編1冊のみ存。[1-9]
- 135 **学問ノスヘメ** 福澤諭吉著 中 合1冊 明治6~7年出版 \*二編 (明治6年11月出版)、三編 (明治6年12月出版)、四編 (明治7年1月出版)、五編 (明治7年1月出版)、六編 (明治7年2月出版)、七編 (明治7年3月出版)、八編 (明治7年4月出版)、九編 (明治7年5月出版)、十一編 (明治7年7月出版)、十編 (明治7年6月出版) を合冊。各編末に「福澤氏蔵版印」印あり。二編・三編・六編・十編は木版、他は活版。二編巻首に「大塚」印。[1-10]
- 136 **啓蒙智慧の環** 瓜生於菟子 (寅) 譯述 中 3冊 明治5年新雕 東京・和泉屋吉兵衛 \*3巻3冊存。明治5年 (1872年) 長茨 (三洲) 序。「瓜生氏蔵」とあり。「瓜生氏蔵梓記」印 (巻尾)。[啓蒙] 智慧之環 (見返題) [9-2~4]
- 137 **【泰西】勸善訓蒙** 箕作麟祥譯述 半 3冊 明治6年再刻 名古屋・菱屋平兵衛発兌 \*上・中・下3巻3冊。前見返に「名古屋學校蔵版」とあり。柱刻に「名古屋學校」とあり。「古屋野」印 (後見返)。[8-12~14]
- 138 **【泰西】勸善訓蒙〔再刻〕** 箕作麟祥訳述 半 1冊 明治4年刊行 名古屋學校蔵版 \*巻上1冊のみ存。年時不記箕作麟祥緒言。柱刻に「名古屋学校」とあり。「散畠田嶋氏」印 (巻首)。「明治九年二月改之／第六号／山田仁夫所有之印」印 (巻首)。後見返に「山田氏蔵書」と墨書。[8-11]
- 139 **【西洋】学校軌範** 小幡甚三郎撮訳、吉田賢輔校正 半 1冊 明治3年刊 尚古堂発兌 \*巻



之上1冊のみ存。明治3年(1870)小幡甚三郎自序。「今津小学之章」印(巻首)、「岩国今津小学之印」印(表紙・巻首・巻尾)。学校軌範(柱題)[1-29]

- 140 **〔改正教授〕小学生徒必携** 松川半山編・画、杉景俊閱正 半 1冊 明治8年改正再刻 大坂・三木左助梓 疲・破 \*明治8年(1875)如伝居士序。柱刻に「三木蔵梓」とあり。全62丁。表紙裏に「中尾吉次郎／中尾きみ」と墨書。裏表紙にも墨書あり。[1-30]
- 141 **〔改正教授〕小学生徒必携** 松川半山編・画、杉景俊閱正 半 1冊 明治8年改正再刻 大坂・三木左助梓 疲 \*明治8年(1875)如伝居士序。柱刻に「三木蔵梓」とあり。全51丁。表紙裏に落書きあり。裏表紙には「山口縣今津小学／西教場／所有」と墨書。「岩国今津支校之印」印(巻首)。「岩国今津小学之印」印(巻尾)。[8-17]

## B 教 訓

- 142 **〔嘉永新版〕実語教童子教(じつごきやうとうじきやう)** 半 1冊 大阪・近江屋善兵衛版 [8-4]
- 143 **童子教** 半 1冊 嘉永5年写 ろう小路茂八写 \*表紙に「當主／茂八」、巻尾に「嘉永五年／子ノ二月吉日／主／ろう小路茂八」、後見返に「嘉永七年／寅ノ四月吉日／漏小路茂八」と墨書(嘉永5年は1852年、7年は1854年)。写本。[8-6]
- 144 **今川了俊** 半 1冊 大坂・勝尾屋六兵衛 虫損・疲 \*題簽剥落により外題欠。書名は登録書名による。「今川状」か。今川了俊具足仲秋制詞條々(内題)、今川(柱題)。[2-45]
- 145 **今川了俊 修身訓** 半 1冊 疲・破 \*表紙を欠く。刊記なし。外題は後補表紙に墨書。絵入り。上段末尾に「永享元年」(永享元年は1429年)とあり。今川了俊愚息仲秋制詞條々(巻首題)、今川(柱題)。[8-1]
- 146 **通俗伊蘇普物語** 無尽蔵書齋主人訳述 半 1冊 明治6年官許 疲 \*巻之四1冊のみ存。見返題に「渡部氏蔵梓」とあり。[通俗]伊蘇普物語(いそつぶものがたり)、伊蘇普物語(目録題・巻首題・巻尾題・柱題)[2-68]
- 147 **女大学** 貝原益軒著 半 1冊 天保15年新版 江戸・山崎屋清七 疲 [8-3]
- 148 **女大学** 貝原益軒著 大 1冊 疲・虫損 \*外題欠、書名は巻首題による。前見返に「嘉永七寅年九月吉日」(嘉永7年は1854年)、「主横田光基」、「主横田氏」等と墨書。写本。[8-5]
- 149 **女大学宝箱** 貝原益軒述 大 1冊 享和2年刊 江戸・柏原金兵衛、西村孫六、大坂・柏原清右衛門 疲・虫損 \*表紙後補題簽に「女大学寶徳 全」と直書(「徳」は「箱」の誤り)。書名は見返題による。見返題に「浪花書肆 稱觥堂蔵版」とあり。[8-2]
- 150 **女大学宝箱** 貝原益軒述 大 1冊 文化11年刊 江戸・西村源六、大坂・柏原清右衛門 傷み(表紙傷み大)・見返し題退色・疲・虫損 \*見返題に「浪花書肆 稱觥堂蔵版」とあり。前見返に「おくや／みね」と墨書。外題の上に「女大学」と直書した題簽を貼ってあったようだが剥がれている。[8-10]
- 151 **寺子教訓書** 大 1冊 疲 \*厚紙で表紙後補、外題直書。元表紙裏に「天保十五年」「天保十六年」(天保15年は1844年、16年は1845年)とあり。巻尾に「弘化三年」(弘化3年は1846年)、「中津村」等と墨書。元後表紙に「河本口／庄槌」と墨書。写本・仮綴。[8-7]

- 152 **寺子教訓書** 大 1冊 疲 \*厚紙で表紙後補、外題直書。元表紙に「与之助」と墨書。写本・仮綴。[8-8]
- 153 **寺子教訓書** 大 1冊 慶應4年写 平次良写 疲・虫損・汚 \*表紙に「慶應四年戊辰正月穀日」(慶應4年は1868年)、「平次郎」と墨書。巻尾に「慶應四年戊辰正月下旬写／本主／平次良」とあり。写本・仮綴。[8-9]

## C 往来物

- 154 **庭訓往来** 大 1冊 元禄12年刊 大坂・秋田屋大野木市兵衛 汚・疲 \*刊記に「尊朝親王御真筆」とあり。前遊紙に「千石原／蔵廻長兵衛／蔵廻安次郎／蔵廻熊次郎」等と墨書。後遊紙に「安政四年ノ／三月吉日上旬／千石原／蔵廻安次郎」(安政4年は1857年)、「當主／蔵廻安次郎」と墨書。後見返に「千石原／蔵廻安次郎」等墨書。[2-4]
- 155 **庭訓往来** 大 1冊 疲 \*厚紙で後補された外表紙に外題は直書。元表紙に「奥村静子」と墨書。写本・仮綴。[2-7]
- 156 **庭訓往来** 大 1冊 疲 \*厚紙で後補された外表紙に外題は直書。元後表紙に「河本氏庄七」と墨書。写本・仮綴。[2-8]
- 157 **〔改正〕庭訓往来** 大 1冊 正徳5年刊 大阪・柏原屋清右衛門板 疲 \*前見返に「嘉永三年(庚戌)九月廿二日／求之」(嘉永3年は1850年)、「蔵廻熊次郎」と墨書。[2-28]
- 158 **庭訓往来註抄** 龍章堂閑齋筆 大 1冊 天保6年新鐫 江戸・須原屋茂兵衛、同・山城屋佐兵衛、同・岡田屋嘉七、京都・鈴屋安兵衛、大坂・秋田屋太右衛門 \*題籤剥落につき書名は見返題による。見返題に「御家流皇都龍章堂筆」、「京撰書肆 鸞書館・宋栄堂合梓」とあり。巻尾に「天保五年午季冬／平安 龍章堂閑齋書(印)」(天保5年は1834年)とあり。背小口に「弘化四未之夏 奥邑氏」(弘化4年は1847年)、巻尾に「本主 由宇市／奥村氏」とあり。[1-8]
- 159 **大橋庭訓往来** 大橋重政書 大 1冊 虫損・破 \*上・下2巻の内、上1冊のみ存。庭訓往来(巻首題)。[2-5]
- 160 **商賈往来** 大 1冊 \*厚紙で後補された外表紙に外題は直書。元表紙に「弘化三年／丙午二月吉日 喜代太郎」(弘化3年は1846年)、巻尾に「弘化三年／丙午ノ／三月十九日商売往来終／重村喜代太郎」と墨書。元後表紙に「大岡」と墨書。写本・仮綴。[2-24]
- 161 **商賈往来** 半 1冊 疲 \*厚紙で後補された外表紙に外題は直書。刊記なし。巻尾に「喜代太郎」と墨書。後表紙裏に「大岡」と墨書。[2-25]
- 162 **商賈往来** 大 1冊 疲 \*厚紙で後補された外表紙に外題は直書。商売往来2部を合綴。後の商売往来の元表紙に「主／門前村／鶴三郎」と墨書。「大岡蔵書」印(後の商売往来巻頭)。写本・仮綴。[2-26]
- 163 **商賈往来** 大 1冊 疲 \*厚紙で後補された外表紙に外題は直書。商売往来2部を合綴。後の商売往来は仮綴。写本。[2-27]
- 164 **〔改正仮名附〕商売往来(しやうばいわうらい)** 半 1冊 大坂・天満屋安兵衛 疲・少虫 \*前見返に「甲子□□／大明小路／三木氏」と墨書。[2-23]
- 165 **続世界商賈往来** 松園先生 中 1冊 明治5年刊 東京・鴈金屋(青山)清吉 \*明治5年

(1872年) 松園主人自序。絵入り。巻尾に「発行書林」として京都・出雲路文次郎以下26書肆名列記。〔続編〕世界商売往来（見返題）、続世界商売（柱題）。〔2-65〕

166 **花鳥往来** 大 1冊 虫損 \*外題は後補題簽に直書。安永2年(1773)刊本の写し。巻末に刊記の写しあり。後見返に「大明小路／三木氏」と墨書。写本。〔2-9〕

167 **当用往来** 大 1冊 虫損 \*外題は後補題簽に直書。宝永4(1707)版本の写し。巻末に刊記の写しあり。写本。〔2-6〕

168 **文章往来** 大 1冊 虫損・疲・破 \*後表紙なし。表紙に「嘉永四年亥／十二月」云々(嘉永4年は1851年)、「錦見」と墨書。写本・仮綴。〔2-29〕

169 **文章往来** 大 1冊 シミ \*表紙に「安政三年／辰之／三月吉日 主茂八」(安政3年は1856年)と墨書。写本・仮綴。〔2-30〕

170 **消息往来** 大 1冊 文政13年写 少虫 \*巻尾に「内藤以容増補」とあり。奥書に「文政十三年寅五月 日写之」(文政13年は1830年)とあり。写本・仮綴。〔2-18〕

171 **書取覧** 大 1冊 疲 \*厚紙で後補された外表紙に外題は直書。元表紙に「澳村静子」と墨書。写本・仮綴。消息往来(内題)。〔2-41〕

172 **諸職往来** 大 1冊 疲・汚 \*厚紙で後補された外表紙に外題は直書。元後表紙に「大岡」と墨書。前後見返・前遊紙に書入多し。前見返に「若松屋／菊口／皆右衛門五」、前遊紙裏に「若松屋／菊吉」等とあり。写本。〔2-40〕

173 **諸職往来・寺子教** 大 1冊 安政4年写 横田耕助写 虫損 \*「諸職往来」11丁と「寺子教訓書」5丁を合写したもの。奥書に「安政四丁巳年二月日写畢／横田耕助」(安政4年は1857年)とあり。後見返に十干十二支を記す。「寺子教訓書」は千村悟歩著の往来物とされる。写本・仮綴。〔2-31〕

174 **自遣往来** 大 1冊 \*厚紙で表紙後補、外題直書。元表紙に「沖村姓」「明治廿六年一月一日」(明治26年は1893年)、表紙裏に「中津村集学書」、元後表紙に「御家流／江戸往来終／某時明治二十四五六年／正月吉上日」等、墨書多し。写本・仮綴。江戸往来(前見返書入)。〔2-138〕

175 **〔改正新彫〕地方往来** 菱澤寛書 半 1冊 東京・相模屋七兵衛、大坂屋藤助、梶屋精三郎発行 \*見返題に「書学教館蔵」、巻尾に「官許／書学教館」とあり。刊記の後に京都・出雲寺文次郎以下諸国の60書肆名列記。裏表紙に「奥邑守三郎」と墨書。〔改正新雕〕地方往来(見返題)、〔改正〕地方往来(巻首題)、地方(柱題)。〔2-39〕

176 **〔銅版画入〕萬国往来** 半 1冊 明治4年刊 京都・銭屋惣四郎、山城屋勘助、吉野屋甚助 \*1巻1冊。明治4年(1871)四方茂萃例言。巻首に銅版彩色地図あり。銅版絵入り(四方春翠筆、北村友山助刻)。後見返に「奥村守三郎」と墨書。萬国往来(巻首題・柱題)。〔7-19〕

177 **太平節用福寿往来** 大 1冊 寛政4年発兌 京都・植村藤右衛門他1店 疲・破 \*外題は後補題簽に直書。太平節用(柱題)。〔1-7〕

178 **〔初学須知万物大成〕新童子往来万世宝鑑** 大 1冊 安永3年刊 江戸・須原屋伊八、大坂・敦賀屋九兵衛・海部屋勘兵衛・秋田屋太右衛門・塩屋平助 疲 \*絵入り。刊記に「童子翫弄有益教訓書／新童子往来万代宝鑑 全壹冊」とあり。「防州／由宇／奥甚」(墨印)。〔安永改〕新童子往来万世宝鑑(見返題)。〔1-6〕

- 179 **百姓今川准状** 大 1冊 少虫 \*巻尾に「当主／門前村／喜代太郎」と墨書。写本・仮綴。  
[3-11]
- 180 **〔女教訓百人一首用文章〕女萬歳宝文庫** 大 1冊 大坂・柏原屋清右衛門 傷み・疲・破 \*巻  
末に「女中に見給ひて益ある本目録」を付す。[1-1]
- 181 **女筆早手本** 下河邊拾水書 小 1冊 明和5年刊 京・錢屋庄兵衛板 虫損 \*外題は書題  
簽。年時不記雲義堂主人序。[3-1]
- 182 **女用文国尽し** 龍珠堂書 中 1冊 江戸・松坂屋上梓 \*末尾に「婚姻女国尽」を付す。後  
表紙に「梶川印」と墨書。女用（柱題）。[2-46]
- 183 **手本重宝記** 中村平吾（三近） 大 1冊 虫損 \*巻一のみ存。外題は後補題簽に直書。写  
本。[2-1]
- 184 **手本重宝記** 中村平吾（三近） 大 1冊 虫損 \*巻二のみ存。外題は後補題簽に直書。元  
禄8年（1695）初刊、天明3年（1783）再版本の写し。巻末に刊記の写しあり。写本。[2-2]
- 185 **手本重宝記** 中村平吾（三近） 半 1冊 虫損 \*巻三のみ存。外題は後補題簽に直書。巻  
一・巻二の写本と取合せ。[2-3]
- 186 **名頭手本その他** 大 1冊 疲 \*厚紙で後補された外表紙に外題は直書。書写手本集。無表  
題（表紙裏に「上之庄七」と墨書）・「名頭手本」（後表紙に「中津村／通庄七」と墨書）・「村名手  
本」（後表紙に「上庄七」と墨書）・「家名手本」（後表紙に「舛屋／庄七」と墨書）・「御名字手本」  
（後表紙に「新町通東門／庄七」と墨書）・「集手本」を合綴。写本・仮綴。[2-42]
- 187 **書翰文範** 大 1冊 \*写本・仮綴。[2-44]
- 188 **書翰文範巻壱** 大 1冊 疲 \*厚紙で後補された外表紙に外題は直書。元後表紙に「沖村孫  
太郎」と墨書。もと2冊を合綴。写本・仮綴。[2-43]
- 189 **〔四民必携〕文明用文大全** 大 1冊 東京書林・岡田屋嘉七原版、紀伊國屋徳藏求版 \*無刊  
記。用文大全（目録題）。[2-47]
- 190 **諸通文鑑** 戸田英治書 半 1冊 虫損・疲 \*2巻2冊の内、上1冊のみ存。外題は後補題  
簽に直書。前見返に「藤井賢治」、後見返・後表紙に「藤井氏」と墨書。巻尾に「山永蔵書」と墨  
書。背小口に「綿ヌキ氏」と墨書。「賢治」印（巻首他に2種）。[2-49]
- 191 **手本 巻一** 大 1冊 疲 \*厚紙で後補された外表紙に外題は直書（書名は仮題）。写本・仮  
綴。[2-50]
- 192 **手本 巻二** 大 1冊 疲 \*厚紙で後補された外表紙に外題は直書（書名は仮題）。中身は  
「世話千字文」。写本・仮綴。[2-51]
- 193 **手本 巻三** 大 1冊 疲 \*厚紙で後補された外表紙に外題は直書（書名は仮題）。前半は村  
名、後半は人名の手本。末尾に「沖村和三郎」と署名あり。写本・仮綴。[2-52]
- 194 **手本 巻四** 大 1冊 疲 \*厚紙で後補された外表紙に外題は直書（書名は仮題）。前半は言  
葉集、後半は手紙文。手紙文には「沖村和三郎」の署名あり。写本・仮綴。[2-53]
- 195 **町名づくし** 大 1冊 疲 \*厚紙で後補された外表紙に外題は直書（書名は仮題）。193「手  
本 巻三」（[2-52]）の前半に一致。末尾になお2丁付加あり。写本・仮綴。[2-54]
- 196 **書読文** 半 1冊 虫損・破 \*下巻のみ存（外題には「全」とあり）。外題は後補題簽に直書。

後見返に「明治廿八年九月新調／植田為吉」（明治28年は1895年）と墨書。〔2-160〕

## 9. 理 学

### A 理 学

- 197 **地文学初歩** 英国日刻氏撰、片山平三郎訳、永峯秀樹閱 半 2冊 ＊巻二・巻三の2冊存。  
柱刻に「宕陽堂蔵版」とあり。「今津小学之書」印（巻首）。「山口縣玖珂郡第二小学区公立今津小学校」印（表紙・前見返・巻尾）。〔11-2～3〕
- 198 **天変地異** 小幡篤次郎算輯 中 1冊 明治元年刊 ＊慶應4年（1868年）慶應義塾同社序。  
外題は後補題簽に直書。「慶應義塾蔵版之印」印（見返題）。「渡邊」印（巻首・巻尾・後見返）。〔11-4〕
- 199 **電気論** 中神保鈔譯 中 1冊 明治4年出版 東京・大和屋喜兵衛発兌 ＊明治4年（1871）  
中神保凡例。巻尾に明治4年（1871）實集堂主人の近刊予告あり。見返題に「實集堂」とあり。「岩国今津小学之印」印（巻首・巻尾）。「山口縣周防国玖珂郡今津小学」印（巻首）。〔11-707〕

### B 数 学

- 200 **洋算例題** 佐々木二郎（次郎・綱親）輯 横 1冊 明治2年刊 ＊6巻合1冊。巻之二・巻之三・巻之五上・巻之五下・巻之六上・巻之六中・巻之六下（以上右開き）、巻之一・巻之四（以上左開き）。「桂氏」印（巻首）。「桂」印（巻尾）。〔10-10〕
- 201 **〔改正〕洋算例題** 佐々木綱親編輯 横 1冊 ＊6巻合1冊。巻之二・巻之三・巻之五上・巻之五下・巻之六上・巻之六中・巻之六下（以上右開き）、巻之一・巻之四（以上左開き）。刊記なし。  
巻之一巻首に「陸軍兵学少教授佐々木綱親 編輯／陸軍兵学中助教藤堂景泰・兵学寮十等出仕中西信定全校」とあり。見返題欠落。〔10-11〕
- 202 **〔改正〕洋算例題答式** 賀屋洋介著 横 1冊 明治9年版権免許 東京・中外堂柳河梅治良  
＊巻一1冊のみ存。改正洋算例題答（巻首題・巻尾題）、洋算例題答式（柱題）。〔10-18〕
- 203 **洋算早学** 回春樓主人（吉田康德）編 横 1冊 明治5年刻成 東京・小林喜右衛門、若林喜兵衛発兌 ＊刊記に「三餘堂蔵版」とあり。柱刻に「二書房」とあり。巻尾に「総家奥村氏」、後表紙に「奥邑守三郎」と墨書。洋算（柱題）。〔10-766〕
- 204 **洋算早学 二編** 吉田康德著 横 1冊 明治6年刊行 東京・小林喜右衛門、若林喜兵衛発兌 ＊柱刻に「二書房」とあり。巻尾に「総家奥村氏」、後表紙に「奥邑守三郎」と墨書。洋算（柱題）。〔10-767〕
- 205 **算用方付控手本** 大 1冊 虫損・シミ ＊表紙に「安政元年」（安政元年は1854年）、「寅稔九月」等とあり。後見返に「嘉永七年／甲寅之九月吉日／此主／喜代太郎」（嘉永7年は1854年）と墨書。前見返に「重村喜代太郎」「重村市え門」等と墨書。写本。〔10-4〕
- 206 **算小分数** 大 1冊 明治18年写 小野虎臣写 少虫 ＊「算法小学分数用法（并ニ）加法減法」「算法小学前編七拔写」とその答式から成る。答式の前に「明治十有八年六月下院（「下浣」か）山口縣下周防国玖珂郡錦川上流五龍橋下ヨリ登ルコト七里有余町ノ地ニ在リテ四馬神村河山小学校

教員在勤中於同校拔写焉／同郡錦見村住／小野虎臣執筆」とあり。後見返に「明治十八年六月念九日写終／主／小野虎臣（印）」（明治18年は1885年）と奥書あり。「小野印」印（巻首・後見返）。写本。[10-26]

207 **諸比例設題集** 大 1冊 明治18年写 小野虎臣写 虫損 \*「珠算新式 正転両比例雑題」、「算法小学後編一」、「算題改訂卷之六 新名重内編」、「合率比例註解」、「按分通折比例註解」（巻尾に「明治十三年十月廿一日版權免許 全十四年二月発兌」とあり）から成る。前見返に「明治十八年九月」（明治18年は1885年）「小埜氏蔵書」とあり。奥書に「明治十八年八月初旬玖珂郡四馬神村河山小学校而拔写之矣／小野虎臣（印）」とあり。写本。比例問題（見返題）。[10-27]

208 **代数教科書** 田中矢徳抄訳 中 1冊 明治18年改正五版 東京・共益商社白井練一出版 \*和装活字本。巻1冊のみ存。見返題に「改玉社蔵版」とあり。薄様。改板代数教科書（緒言題）[10-28]

209 **数学三千題解式** 尾関正求著 横 1冊 明治23年訂正四版 岐阜・三浦源助 破 \*前表紙から20丁ほど欠損。書名は柱題による。背小口に「宮崎太一郎」と墨書。傷み大。[増補] 数学三千題解式（巻尾題）。[10-30]

210 **廣用算法大全** 藤原徳風 大 1冊 虫損 \*文政9年（1826）、京都・杏林軒刊本の写し。文政9年（1826）藤澤甫序。写本。[自得捷徑] 廣用算法大全（扉題・目次題）。[10-2]

## C 和 算

211 **算法通書** 長谷川善左衛門弘閑、古谷定吉道生編 中 1冊 嘉永7年刻成 江戸・山田佐助、同・山崎屋清七 \*下巻1冊のみ存。刊記に「數學道場蔵板」とあり。後見返に「書林」として東京・須原屋茂兵衛以下15書肆名列記。[10-3]

212 **算法新書** 長谷川善左衛門寛総理、千葉雄七胤秀編 大 1冊 文政13年刻成、明治6年再刻成 東京・西宮彌兵衛、同・岡田屋嘉七、同・吉田屋文三郎 疲 \*1巻1冊。外題直書。文久元年（1861年）長谷川善太郎廣序、文政13年（1830年）秋田太義序、同年山口和序、同年菊池成裕序。「山口県周防国玖珂郡今津小学」印他。表紙に「鞠浦（印）」と墨書。再刊算法新書（序題）。[10-12]

## D 塵劫記

213 **〔文化再正〕改算塵劫記** 半 1冊 疲・破・少虫 \*刊記欠。巻尾に破損あり。[10-1]

## E 物 理

214 **〔改正増補〕物理階梯** 片山淳吉纂纂 半 1冊 明治9年刊 疲 \*全3冊の内、巻之上1冊のみ存。見返題・柱刻に「文部省」とあり。題簽剥落により外題欠。書名は見返題・巻首題等による。巻尾に辻士草校、羽山庸納画、榊原芳野重校とあり。[11-23]

215 **〔改正増補〕物理階梯** 片山淳吉纂輯 半 1冊 \*全3冊の内、巻之中1冊のみ存。題簽剥落により外題欠。書名は巻首題等による。巻尾に榊原芳野再校とあり。頭注欄あり。[11-24]

216 **〔翻刻改正増補〕物理階梯** 片山淳吉纂輯 半 2冊 \*上・中・下3巻3冊の内、中・下2冊存。刊記なし。柱刻に「文部省」とあり。「今津小学之章」印（表紙・巻首）。「岩国今津小学之印」

印（巻首・巻尾）。〔改正増補〕物理階梯（巻首題・巻尾題・柱題）。〔11-708～709〕

- 217 **物理学** 大 1冊 ＊末尾欠損、後表紙なし。表紙に「明治廿四年／稲田寿三郎」（明治24年は1891年）、扉に「明治廿四年三月／稲田寿三郎」とあり。巻首に「第三高等中学校医学部／教諭神戸先生口授」とあり。「稲田」印（巻首）。写本・仮綴。〔11-40〕

## F 化学

- 218 **〔天然人造〕道理図解** 田中大介（義廉）纂輯 半 3冊 明治3年彫成 東京・近江屋岩次郎、梶屋喜兵衛 ＊3巻3冊。明治2年（1869年）田中大助自序。見返題に「官許 明治二巳年」「東京 誠之堂蔵板」とあり。刊記に「橋爪氏蔵板」とあり。「山口縣周防国玖珂郡今津小学」印（巻首）。「岩国今津小学之印」印（巻尾）。〔11-6, 705～706〕

## G 博物

- 219 **博物新編補遺** 小幡篤次郎訳述 半 2冊 ＊上・中・下3巻3冊の内、中・下2冊存。刊記なし。「今津小学之章」印（巻首）。「岩国今津小学之印」印（巻首・巻尾）。〔11-711～712〕
- 220 **〔翻刻〕具氏博物学** グードリッチ（米）原著、須川賢久訳、田中芳男閲校 半 2冊 明治12年刻成 京都・竹岡文祐翻刻出版（巻九）、京都・岡田茂平治翻刻、竹岡文祐販売（巻十） ＊全10巻10冊の内、巻九・巻十の2冊存。巻九刊記に「発兌書林」として大阪・吉岡平助、大垣・岡安慶助、彦根・廣田七次郎、高宮・北川太平、八日市・小杉文右衛門、大津・小川儀平とあり。「鞠浦小学校」印（巻首）。〔11-713～714〕

## H 植物

- 221 **植物学** 英国韋廉臣（ウィリアムソン・アレキサンダー）輯譯、海寧（清）李善蘭筆述 大1冊 ＊8巻3冊の内、中巻（巻四・五）1冊のみ存。「山口縣周防国玖珂郡今津小学」印（表紙）。「今津小学之書」印（巻首）。「岩国今津小学之印」（巻尾）。〔11-26〕

## 10. 医学

### A 医学

- 222 **健全学** メーン著、杉田玄端訳 中 1冊 慶応3年新鐫 シミ ＊全6冊の内、上編巻之上1冊存。成島柳北題辞。文久3年（1863年）杉田玄瑞凡例。見返題と柱刻に「致高館蔵版」とあり。〔11-1〕
- 223 **〔小学〕人體問答** 横 1冊 ＊後表紙に「明治廿年一月廿五日求之／末永道基」（明治20年は1887年）と墨書。刊本の写しか。写本・仮綴。人體問答図解（巻首題）。〔11-5〕
- 224 **〔小学画引〕人体問答** 松川半山著并画 中 1冊 明治9年刻成 大阪・梅原亀七出版、梅原亀七・前川源七郎発兌 ＊見返題に「浪華 二書堂発兌」とあり。「岩国今津小学之印」印（前見返・巻尾）。「山口縣周防国玖珂郡今津小学」印（巻首）。〔11-17〕
- 225 **痢病論〔附録〕麻疹略論** 石黒忠恵訳述 大 1冊 東京・須原屋伊八、島村屋利助発兌

＊「痢病論」「麻疹略論」から成る。見返題に「大學東校官版」、刊記に「東校活版」、柱刻に「東校官版」とあり。「今津小学之章」印（巻首）。「岩国今津小学之印」印（巻首・巻尾）。痢病論〈附録麻疹略論〉（見返題）。〔15-85〕

## 11. 産 業

### A 産 業

226 **生産道案内** 小幡篤次郎訳述 半 2冊 明治3年新刻 尚古堂発兌 ＊上・下2巻2冊。明治3年小幡篤次郎序。刊記に「慶應義塾蔵版」とあり。「山口県周防国玖珂郡今津小学」印（巻首）、「岩国今津小学之印」印（巻首・巻尾）。〔2-64, 16-18〕

### B 農 業

227 **〔増訂〕農業往来** 中 1冊 明治6年刊 東京・青松軒蔵版 ＊後見返に「蒙稟准新鑄」とあり、「東京書林」として20書肆名列記。巻尾に「總家奥村氏」後表紙に「奥邑慶次郎」と墨書。〔増訂〕農業往来〈附大日本国壺井改正府縣〉（見返題）、農業往来（巻首題・巻尾題・柱題）。〔18-2〕

228 **〔改正〕農業往来** 江藤弥七原撰、荻田筱夫補刪 大 1冊 大阪・寶文堂大野木市兵衛発兌 ＊後見返に「總家奥邑氏」、後表紙に「奥邑守三郎」と墨書。改正農業往来（見返題）、農業往来（巻首題・巻尾題・柱題）。〔18-1〕

229 **〔小学読本〕農学啓蒙** 田中芳男閱、大槻文彦校、十文字信介編 半 1冊 明治14年出版 ＊前編2冊の内、巻ノ一1冊のみ存。明治14年（1881）平山靖彦序。明治15年（1882）編者緒言。「今津小学之章」印（表紙・巻首）。農学啓蒙（序題・目録題・巻首題・巻尾題・柱題）。〔18-3〕

230 **〔小学読本〕農学啓蒙** 田中芳男閱、大槻文彦校、十文字信介編 半 1冊 明治17年四版出版 広島・以文社発兌 シミ・疲・破 ＊前編2冊の内、巻ノ一1冊のみ存。明治14年（1881）平山靖彦序。表紙に「明治三十四年三月十日／藤井亀吉」（明治34年は1901年）、後表紙に「明治二十四年三月下旬」（明治24年は1891年）、「明治貳拾四年三月下旬／藤井亀吉用」と墨書。外題は題簽剥落によりコピー補、書名は見返題による。農学啓蒙（序題・目録題・巻首題・巻尾題・柱題）。〔18-8〕

231 **〔小学読本〕農学啓蒙** 田中芳男閱、大槻文彦校、十文字信介編 半 1冊 明治15年三版御届 広島・以文社発兌 ＊前編2冊の内、巻ノ二1冊のみ存。「山口縣周防国玖珂郡装束小学」印（表紙・巻首）。農学啓蒙（巻首題・巻尾題・柱題）。〔18-4〕

232 **〔小学読本〕農業啓蒙** 田中芳男閱、大槻文彦校、十文字信介編 半 1冊 明治15年三版御届 広島・以文社発兌 疲 ＊前編2冊の内、巻ノ二1冊のみ存。厚紙で表紙後補、外題は「農学啓蒙」と直書。書名は元表紙外題による。元前表紙に「岩国山口縣玖珂郡」、元後表紙に「山口縣玖珂郡」云々、「重本園太郎」、「大岡」と墨書。農学啓蒙（後補表紙外題・巻首題・巻尾題・柱題）。〔18-5〕

233 **農業小学** 片山平三郎著、渡邊讓三郎校、飯沼玉亀画 大 2冊 明治15年出版 東京・錦森閣石川治兵衛出版 ＊上・下2巻2冊。明治14年（1881）著者凡例。下巻末に「農家土質學問答」を付す。「山口縣玖珂郡第二小学区公立鞠浦小学校」印（表紙・巻首・巻尾）。〔18-6～7〕

234 **〔官版〕泰西農学** 緒方儀一訳、柳河春蔭閱、市川清流校 大 3冊 大學南校 ＊初篇下、二



篇上、附録坤の3冊存。初篇下刊記に「[官版] 御用御書物師」として須原屋茂兵衛・山城屋佐兵衛・岡田屋嘉七・和泉屋金右衛門・和泉屋市兵衛・紀伊國屋源兵衛の6書肆名列記。柱刻に「大学南校」とあり。「山口縣周防国玖珂郡今津小学印」印（巻首）。「岩国今津小学之印」印（巻首・巻尾）。泰西農学（見返題・目次題・巻首題・巻尾題・柱題）。〔18-12～13, 15〕

235 **〔官版〕泰西農学** 緒方儀一訳、市川清流校 大 1冊 大學南校 \*三篇上1冊のみ存。見返題と柱刻に「大学南校」とあり。「山口縣周防国玖珂郡今津小学印」印（巻首）。「岩国今津小学之印」印（本文冒頭・巻尾）。泰西農学（見返題・目次題・巻首題・巻尾題・柱題）。〔18-14〕

236 **農業読本** 横井時敏著 大 1冊 明治24年出版 東京・博文館 \*和装活字本。上巻1冊のみ存。「広島／松村」印（刊記）。「田島」印（刊記）。〔18-17〕

## C 製 糸

237 **製絲便覧** 大 1冊 \*後見返に「製絲便覧八款ヨリ十九款迄大畧畢」、後表紙に「不許他見矣」と墨書。写本。〔17-1〕

## D 養 蚕

238 **蠶事教授書** 小塚聡八郎・斉藤清吉編 大 1冊 明治20年出版 山口県・山縣彌八出版 罫 \*和装活字本。明治20年（1887）田島信夫緒言。正誤表添付あり。「田島氏印」（刊記）。〔18-16〕

## E 工 業

239 **工業小学** 中川重麗纂輯 大 1冊 明治15年発兌 京都・杉本甚助出版 \*初編（巻一）1冊のみ存。明治15年（1882）中川重麗緒言。見返題に「教育書房二酉樓蔵」とあり。「今津小学之章」印（巻首）。「山口縣玖珂郡第二小学区公立今津小学校」印（表紙・本文冒頭）。〔17-14〕

## 12. 芸 術

### A 絵 画

240 **画筌** 林守徳編 大 1冊 傷み・汚・疲 \*6巻7冊の内、巻四1冊のみ存。外題は後補書き題簽。原題簽は剥落。後見返に「梶川仙兵衛」と墨書。〔12-1〕

### B 書 道

241 **筆道稽古早学問** 笹山梅庵編 大 3冊 \*4巻4冊の内、一・三・四の3冊存。各冊前見返と第一冊・第三冊の後見返に出版目録あり、第三冊後見返には「寛政訂正改之 吉文字屋市左衛門板」とあり。各冊後表紙に「奥村姓本」と墨書。刊記なし。「防州／由宇／奥甚」印（各冊後見返）。〔3-12～14〕

242 **手習本** 半 1冊 小瀬ノ茂八写 疲・汚・少虫 \*表紙に「嘉永元年（1848年）／甲（申力）ノ十一月吉祥日 牢小瀬ノ茂八」と墨書。写本・仮綴。〔3-5〕

243 **〔寺澤〕かな手本** 大 2冊 京・野田彌兵衛、江戸・同太兵衛 少虫 \*中・下2冊存（上欠）。

[3-7~8]

- 244 **両点千字文〈天保改正〉** 華笠外史（華笠文京か） 小 1冊 天保12年再版 江戸・甘泉堂和泉屋市兵衛梓 \*享保2年（1717）西村與八刊本の再版。天保12年（1841）東條琴台序、天保11年（1840）華笠外史自序。裏表紙に「此主／鍛冶仙兵衛」「仙兵衛」と墨書。〔音訓改正古今魁本〕両点千字文（見返題）、千字文（巻首題）、千字文両点校正（巻尾題）。〔3-3〕
- 245 **草書千字文** 巻菱湖筆 半 1冊 嘉永3年刊 翰香館重刻 \*外題は書き題簽。年時不記大竹蔣塘跋。折本・陰刻・板表紙。〔3-9〕
- 246 **福寿千字文** 中 1冊 享保11年刊 大坂・船津新右衛門刊 虫損・汚 \*外題は書き題簽。「千字文〔両点〕丁附字引」と「〔十體〕千字文」（孫不顯編輯、王基校閲）から成る。千字文〈両点〉（巻首題）、〔十體〕千字文（巻首題）、千字文（巻尾題・柱題）〔3-10〕
- 247 **名字附手本** 大 1冊 寛政9年刊 破・シミ \*表紙に「寛政九年／巳閏七月吉日」（寛政9年は1797年）と墨書。前見返に「室ノ木／西念寺」「長田／徳口」、後見返に「寛政九年／巳霜月日」「嘉永三戌年／十五本十二月廿日」（嘉永3年は1850年）等と墨書。写本・仮綴。〔3-2〕
- 248 **証文手本** 大 1冊 虫損・汚・疲 \*外表紙後補。内表紙に「長田／徳藏」と墨書。写本・仮綴。〔3-4〕
- 249 **大日本国尽** 大 1冊 文久4年写 虫損・疲 \*表紙に「與市」と墨書。後表紙に「于時文久四甲子年二月書之」（文久4年は1864年）とあり。写本・仮綴。〔7-5〕
- 250 **大日本国尽** 大 2冊 疲・破 \*厚紙で表紙後補、外題（「大日本国づくし巻壺（貳）」）直書。元表紙・巻尾に「沖村和三郎」とあり。写本・仮綴。〔7-6~7〕
- 251 **手本** 大 1冊 虫損・汚 \*表紙に「元治元年／子三月吉日」（元治元年は1864年）と墨書。巻首に「辛酉吉書」とあり、文久元年（1861）書か。写本。〔3-6〕

### 13. 教科書

#### A 修身

- 252 **幼学綱要** 元田永孚 半 2冊 \*和装活字本。下巻欠。全7巻のうち、上（巻之一〜三）、中（巻之四〜五）の2冊存。明治14年（1881）元田永孚序。巻首に「幼学綱要頒賜ノ勅諭」を載せる。見返題に「宮内省蔵版」とあり。〔8-276~277〕
- 253 **幼学綱要** 元田永孚 大 4冊 \*巻之二、三、五、六の4冊存。柱刻に「宮内省蔵」とあり。絵入り。「山口県玖珂郡第二小学区公立鞠浦小学校」印（巻首・巻尾）。〔8-280~283〕
- 254 **幼学綱要** 元田永孚 大 1冊 \*巻之二1冊のみ存。柱刻に「宮内省蔵」とあり。絵入り。「鞠浦小学校印」印（巻首）。〔8-279〕
- 255 **幼学綱要漢文解** 半 1冊 \*和装活字本。刊記なし。通番252~254の「幼学綱要」と同体裁。幼学綱要〈漢文解〉（見返題）〔8-278〕
- 256 **刪定家道訓** 貝原益軒原著、川島樸坪校訂 2冊 明治13年出版 東京・吉川半七（製本発売所） 疲・汚 \*上・下2巻2冊。明治12年（1879）川島樸坪例言。刊記に「埼玉縣蔵版」、柱刻に「埼玉縣」とあり。上巻見返題欠損。「矢田」印3種（巻首）。〔8-18~19〕

- 257 **修身小学** 伊地知貞馨・隄正勝編、重野安繹関 半 1冊 明治15年三板 東京・石川治兵衛、丸屋善七、中島精一発兌 疲 \*上巻。明治14年(1881)開板。明治14年(1881)堤正勝凡例。同年堤正勝緒言。見返題に「岡山縣刊行」とあり。表紙に「久利慎」と墨書。外題直書。「久利虎臣」印(巻首)。(8-21)
- 258 **小学修身課書** 南摩綱紀編輯 半 1冊 明治15年版権免許 東京・柳河梅次郎 少虫 \*巻一。見返題と柱刻に「中外堂蔵版」とあり。辻新次題字。明治15年(1882)西村茂樹序。同年編者緒言。巻首に「初等二年前期」とあり。巻尾に「菱潭書」とあり。表紙に「中塚平四郎」と墨書。(8-22)
- 259 **小学修身課書** 南摩綱紀編輯 半 1冊 明治15年版権免許 東京・柳河梅次郎 疲 \*巻一。見返題と柱刻に「中外堂蔵版」とあり。辻新次題字。明治15年(1882)西村茂樹序。同年編者緒言。巻首に「初等二年前期」とあり。巻尾に「菱潭書」とあり。後表紙に「沖野與一郎」と墨書。(8-23)
- 260 **小学修身課書** 南摩綱紀編輯 半 1冊 明治18年三版御届 東京・柳河梅次郎(出版人)、大阪・岡島真七(製本発売所) 疲 \*巻一。見返題と柱刻に「中外堂蔵版」とあり。辻新次題字。明治15年(1882)西村茂樹序。同年編者緒言。明治15年(1882)版權免許。巻尾に「菱潭書」とあり。後巻首に「初等二年前期」とあり。見返に「明治拾五年貳月求之／山口縣周防国玖珂郡／北河内村第六百二十拾壹番地／藤井亀吉」(明治15年は1882年)、後表紙に「明治六月二十八日／山口縣周防／藤井亀吉」と墨書。(8-24)
- 261 **小学修身課書** 南摩綱紀編輯 半 1冊 明治15年版権免許 東京・柳河梅次郎 疲 \*巻二。見返題と柱刻に「中外堂蔵版」とあり。巻首に「初等二年前期」とあり。巻尾に「菱潭書」とあり。後表紙に「明治十六年六月／沖野與一郎」(明治16年は1883年)と墨書。(8-25)
- 262 **小学修身課書** 南摩綱紀編輯 半 1冊 明治15年版権免許 東京・柳河梅次郎 \*巻三。見返題と柱刻に「中外堂蔵版」とあり。巻首に「初等二年後期」とあり。後表紙に「沖野與市郎」と墨書。(8-26)
- 263 **小学修身課書** 南摩綱紀編輯 半 1冊 明治15年版権免許 東京・柳河梅次郎 \*巻三。見返題と柱刻に「中外堂蔵版」とあり。巻首に「初等二年後期」とあり。巻尾に「菱潭書」とあり。「第二小学区鞠浦小学校」印(表紙・巻首)。(8-28)
- 264 **小学修身課書** 南摩綱紀編輯 半 1冊 少虫 \*巻三。教科書複製写本。巻尾に反故紙3丁。末尾に「明治十七年十月廿一日／書を読む也／中塚平四郎」(明治17年は1884年)と墨書。写本。(8-27)
- 265 **小学修身課書** 南摩綱紀編輯 半 1冊 明治15年版権免許 東京・柳河梅次郎 虫損 \*巻四。見返題と柱刻に「中外堂蔵版」とあり。巻首に「初等三年前期」とあり。外題なし。「福間蔵書」印(巻首・巻尾)。(8-29)
- 266 **小学修身課書** 南摩綱紀編輯 半 1冊 明治15年版権免許 東京・柳河梅次郎 \*巻五。見返題と柱刻に「中外堂蔵版」とあり。巻首に「初等三年後期」とあり。後表紙に「梶川宗一」と墨書。(8-30)
- 267 **小学修身課書** 南摩綱紀編輯 半 1冊 明治15年版権免許 東京・柳河梅次郎 疲・シミ \*巻五。見返題と柱刻に「中外堂蔵版」とあり。巻首に「初等三年後期」とあり。後表紙に「明治

十八年三月二十八日吉日岩国川西村／小学校 沖野与一郎」(明治18年は1885年)と墨書。「与」印(24丁裏上部欄外)。(8-31)

- 268 **小学修身課書** 南摩綱紀編輯 半 1冊 明治15年版権免許 東京・柳河梅次郎 疲 \*巻七。見返題と柱刻に「中外堂蔵版」とあり。巻首に「中等科四年後期」とあり。表紙に「重本其太郎」「シゲモトそのタロ」、後表紙に「重本其太郎」と墨書。(8-32)
- 269 **小学修身課書** 南摩綱紀編輯 半 1冊 明治15年版権免許 東京・柳河梅次郎 \*巻八。見返題と柱刻に「中外堂蔵版」とあり。巻首に「中等科五年前期」とあり。(8-33)
- 270 **小学修身課書** 南摩綱紀編輯 半 1冊 明治15年版権免許 東京・柳河梅次郎 \*巻九。見返題と柱刻に「中外堂蔵版」とあり。巻首に「中等科五年後期」とあり。(8-34)
- 271 **小学修身課書** 南摩綱紀編輯 半 1冊 明治15年版権免許 東京・柳河梅次郎 疲 \*巻九。見返題と柱刻に「中外堂蔵版」とあり。巻首に「中等科五年後期」とあり。(8-35)
- 272 **小学修身課書** 南摩綱紀編輯 半 1冊 明治15年版権免許 東京・柳河梅次郎 \*巻九。見返題と柱刻に「中外堂蔵版」とあり。巻首に「中等科五年後期」とあり。「第二小学区鞠浦小学校」印(表紙・巻首)。(8-36)
- 273 **小学修身課書** 南摩綱紀編輯 半 1冊 明治15年版権免許 東京・柳河梅次郎 \*巻十。見返題と柱刻に「中外堂蔵版」とあり。巻首に「中等科六年前期」とあり。「第二小学区鞠浦小学校」印(表紙・巻首)。(8-37)
- 274 **小学修身課書** 南摩綱紀編輯 半 1冊 明治15年版権免許 東京・柳河梅次郎 \*巻十一。見返題と柱刻に「中外堂蔵版」とあり。巻首に「中等科六年後期」とあり。「第二小学区鞠浦小学校」印(表紙・巻首)。(8-38)
- 275 **小学修身課書字引** 河村與一郎編、南摩綱紀閱 中 1冊 明治18年出版 大阪・梅原亀七(出版人)、大阪・森本専助(発兌人) シミ \*第二冊(巻六～巻十一)の1冊のみ存。明治17年(1884)羽峯(南摩)綱紀題辞。(8-52)
- 276 **【新撰】小学修身口授書** 木戸麟編 半 1冊 明治16年出版 東京・原亮三郎 \*巻之二。小学初等科第一年後期生用。松井甲太郎書。柱刻に「金港堂」とあり。(8-49)
- 277 **【新撰】小学修身口授書** 木戸麟編 半 1冊 明治16年出版 東京・原亮三郎 \*巻之三。小学初等科第二年前期生用。松井甲太郎書。柱刻に「金港堂」とあり。(8-284)
- 278 **【新撰】小学修身口授書** 木戸麟編 半 1冊 明治16年版権免許 東京・原亮三郎 \*巻之九。小学中等科第二年前期生用。松井甲太郎書。柱刻に「金港堂」とあり。(8-285)
- 279 **小学修身書** 〈初等科の部 首巻〉 文部省編輯局 半 1冊 明治16年印行 疲 \*見返題に「文部省編輯局」、刊記に「文部省編輯局蔵板」とあり、柱刻に「文部省」とあり。後表紙に「新庄ミツ」と墨書。(8-286)
- 280 **小学修身書** 文部省編輯局編 半 1冊 明治16年印行 疲 \*首巻1冊のみ存。文部省編輯局蔵板。柱刻に「文部省」とあり。外題は後補題簽に直書。後表紙に「牧野常一」と墨書。(8-39)
- 281 **小学作法書** 文部省編輯局 半 1冊 明治16年印行 \*巻之一。刊記に「文部省編輯局蔵板」、柱刻に「文部省」とあり。表紙に「藤井亀吉用」、巻尾に「山口縣周防国玖珂郡／山口縣周防国玖珂郡二鹿村／小学校手習なり藤井／亀吉用藤井亀吉」、後見返に「相之谷村／藤井亀吉」、「相

野谷村 藤井勝次良用」(鉛筆)、後表紙に「明治二十年第四月求／藤井亀吉」(明治20年は1887年)と墨書。[8-44]

282 **小学作法書** 文部省編輯局 半 1冊 明治16年印行 疲・破 \*巻之二。刊記に「文部省編輯局蔵板」、柱刻に「文部省」とあり。後表紙に「牧野常一」と墨書。[8-45]

283 **小学作法書** 文部省編輯局 半 1冊 明治16年印行 \*巻之二。刊記に「文部省編輯局蔵板」、柱刻に「文部省」とあり。後表紙に「山口縣周防国玖珂郡北／藤井亀吉」と墨書。[8-46]

284 **小学作法書** 文部省編輯局 半 1冊 明治16年印行 \*巻之三。刊記に「文部省編輯局蔵板」、柱刻に「文部省」とあり。表紙に「玖珂郡」、後表紙に「明治貳拾五年三月拾五日／藤井亀吉」(明治25年は1892年)と墨書。[8-48]

285 **小学作法書** 文部省編輯局 半 1冊 明治16年印行 少虫 \*巻之三。刊記に「文部省編輯局蔵板」、柱刻に「文部省」とあり。後見返に「牧野常」と墨書。[8-47]

286 **修身小学** 伊地知貞馨・隄正勝編、重野安禪閱 半 1冊 明治14年開板 東京・石川治兵衛、丸屋善七 \*上巻。明治14年(1881年)堤正勝凡例。同年堤正勝緒言。見返題に「岡山縣刊行」とあり。「山口県周防国大島郡東屋代畑小学」印(巻首)。[8-20]

287 **修身小学** 伊地知貞馨・隄正勝編、重野安禪閱 半 1冊 明治18年四版 東京・石川治兵衛、中島精一発兌 疲 \*上巻。明治14年(1881年)堤正勝緒言。同年堤正勝凡例。明治14年(1881)開板の第四版。見返題に「岡山縣刊行」とあり。表紙に「此持主／梶川宗一」と朱書。[8-51]

288 **修身小学** 伊地知貞馨・隄正勝編、重野安禪閱 半 1冊 明治15年三版 東京・石川治兵衛、丸屋善七、中島精一発兌 疲 \*中巻。明治14年(1881)開板の第三版。見返題に「岡山縣刊行」とあり。刊記の後に諸国書肆20店名列記。表紙に「重本焉園太郎」、後表紙に「大坂」と墨書。[8-50]

289 **〔小学読本〕五倫童蒙訓** 青木精一著述 半 4冊 明治16年発兌 東京・穴山篤太郎、京都・村上勘兵衛、大坂・岡島真七発兌 \*5巻5冊の内、巻二欠。巻一「君臣徳性之部」、巻三「夫婦要睦之部」、巻四「長幼悌道之部」、巻五「朋友交誼之部」。明治16年(1883)青木精一自序。刊記の後に「竹壽菴主人(青木精一)著述書蔵版目録」、発行書肆一覧あり。「沖原」印(後見返)。五倫童蒙訓(柱題)[8-40~43]

290 **修身論** 阿部泰藏訳 中 2冊 明治7年刊 大阪・岡本仙助 \*前編巻一・後編巻二の2巻2冊。明治5年(1872)訳者凡例。見返題に「文部省」とあり。アメリカ合衆国修身學ノ博士フランシス・ウェーランド著「エレメント・オブ・モラルサイアンス」の訳。後編後見返に「奥村氏」「奥邑氏」と墨書。「防洲／由宇／奥甚」墨印(巻尾)。[8-15~16]

## B 国 語

291 **〔絵入〕智慧の環〈初篇上 詞の巻〉** 古川正雄著、内田楓山書、八田小雲画 半 1冊 明治3年刊 岡田屋嘉七 \*初編上1冊のみ存。「第四由宇小学」印(巻首)。後見返に「奥村庫次郎仕入」と墨書。智環(柱題)。[7-17]→通番369も参照。

292 **〔絵入〕智慧の環〈初篇上 詞の巻〉** 古川正雄著、内田楓山書、八田小雲画 半 1冊 明治3年刊 岡田屋嘉七 \*初編上1冊のみ存。「今津小学之章」印(巻首)、「岩国今津小学之印」印(巻

- 首・巻尾)。智環（柱題）。[2-1062] →通番369も参照。
- 293 **〔官版〕単語篇** 半 3冊 明治5年刊 須原屋茂兵衛、山城屋佐兵衛、和泉屋金右衛門、和泉屋市兵衛、紀伊国屋源兵衛、出雲寺萬次郎、三家村佐平発兌 \* 3巻3冊。見返題と柱刻に「文部省」とあり。各冊巻尾に「総家奥村氏」、裏表紙に「奥村守三郎」と墨書。[2-37~38, 66]
- 294 **〔活版〕単語篇** 半 1冊 明治6年刊 虫損 \* 和装活字本。見返題に「文部省原版」「山口県増訂」とあり。刊記なし。虫損激しく展開困難。単語篇（見返題・巻尾題・柱題）。[2-67]
- 295 **小学読本** 文部省編纂（田中義廉編輯） 半 2冊 明治7年刊 山口県反刻 疲 \* 和装活字本。巻之一、巻之三の2冊存。柱刻に「師範学校」とあり。「岩国今津小学之印」印（巻首・巻之三巻尾）。絵入り。[2-70, 72]
- 296 **小学読本** 文部省編纂 半 1冊 明治8年刊 疲 \* 巻之一1冊のみ存。刊記なし。見返題に「明治八年二月 山口県反刻」、柱刻に「師範学校」とあり。絵入り。「第一大区会議所印」印（巻首）。[2-84]
- 297 **小学読本** 文部省編纂 半 1冊 明治8年刊 疲 \* 巻之一1冊のみ存。刊記なし。見返題に「明治八年二月 山口県反刻」、柱刻に「師範学校」とあり。絵入り。巻首に「中本貢（抹消）」、「中本恵治」と墨書、裏表紙裏「中本吉助」と紫で墨書。[2-85]
- 298 **小学読本** 文部省編纂（田中義廉編輯） 半 1冊 明治7年刊 山口県反刻 \* 和装活字本。巻之二1冊のみ存。柱刻に「師範学校」とあり。裏表紙に「吉木蔵書」と墨書。絵入り。[2-71]
- 299 **小学読本** 文部省編纂（田中義廉編輯） 半 1冊 明治8年刊 \* 巻之三1冊のみ存。刊記なし。前見返に「明治八年二月 山口県反刻」、柱刻に「師範学校」とあり。絵入り。「東屋代畑小学校印」印（巻首）。後見返に「東屋代／石原村／中本吉助」と墨書。[2-86]
- 300 **小学読本** 師範学校編纂（田中義廉編輯、那珂通高校正） 半 1冊 明治7年改正 文部省刊行、大阪・松村九兵衛、岩国・米谷判蔵翻刻 疲 \* 巻之一1冊のみ存。柱刻に「文部省」とあり。巻首に未判読印あり。絵入り。[2-74]
- 301 **小学読本** 師範学校編輯（田中義廉編輯、那珂通高校正） 半 1冊 明治15年翻刻出版 文部省刊行、大坂・松村九兵衛 疲・破 \* 巻之一1冊のみ存。明治7年（1874）8月改正本の翻刻。柱刻に「文部省」とあり。外題は直書（ペン書き）。表紙に「山口県周防国／藤井亀吉」、巻尾に「藤井亀吉」、裏表紙に「明治二十年四月求／藤井亀吉」（明治24年は1891年）と墨書。絵入り。[2-75]
- 302 **小学読本** 師範学校編輯（田中義廉編輯、那珂通高校正） 半 1冊 明治15年翻刻出版 文部省刊行、大阪・松村九兵衛翻刻出版 疲・破 \* 巻之一1冊のみ存。外題は後補題簽に直書。明治7年（1874）8月改正本の翻刻。柱刻に「文部省」とあり。絵入り。[2-97]
- 303 **小学読本** 師範学校編纂（田中義廉編輯、那珂通高校正） 半 1冊 明治7年改正 文部省刊行、大阪・松村九兵衛、岩国・米谷判蔵翻刻 疲 \* 巻之二1冊のみ存。題簽剥落、外題欠。柱刻に「文部省」とあり。「山口県周防国玖珂郡今津小学」印（巻首）。表紙に「今津小学」と紫で墨書、巻尾に漢詩を墨書、裏表紙に「第一号／今津小学」等と墨書。[2-82]
- 304 **小学読本** 師範学校編纂（田中義廉編輯、那珂通高校正） 半 1冊 明治15年翻刻出版 文部省刊行、山口・米谷判蔵、同支店 疲 \* 巻之二1冊のみ存。明治7年（1874）8月改正本の翻刻。柱刻に「文部省」とあり。絵入り。裏表紙に「明治十五年五月／沖野與一郎」（明治15年は

1882年)と墨書。[2-76]

- 305 **小学読本** 師範學校編輯(田中義廉編輯、那珂通高校正) 半 1冊 明治7年改正 文部省  
刊行、山口・宮川臣吉発兌 \*巻之三1冊のみ存。刊記に「山口県翻刻」、柱刻に「文部省」とあ  
り。絵入り。「今津小学之章」印(巻首)、「岩国今津小学之印」印(巻尾)。表紙に「今津小学／東  
教場／所持物」と墨書。[2-77]
- 306 **小学読本** 師範學校編輯(田中義廉編輯、那珂通高校正) 半 1冊 明治7年改正 文部省  
刊行 破 \*巻之三1冊のみ存。刊記なし。柱刻に「文部省」とあり。絵入り。[2-83]
- 307 **小学読本** 師範學校編輯(田中義廉編輯、那珂通高校正) 半 1冊 明治7年改正 文部省  
刊行 疲 \*巻之四1冊のみ存。柱刻に「文部省」とあり。榊原芳野校。絵入り。「山口県周防国  
玖珂郡今津小学」印(巻首)。「岩国今津小学之印」印(巻尾)。裏表紙に「岩国今津村小学」と墨  
書、他に落書きあり。[2-78]
- 308 **小学読本** 田中義康編輯、那珂通高校正 半 1冊 明治15年翻刻出版 大阪・岡本仙助翻刻  
疲・破・汚 \*巻之一1冊のみ存。見返題欠。柱刻に「文部省」とあり。絵入り。[2-98]
- 309 **小学読本** 半 1冊 \*巻之四1冊のみ存。見返題・刊記なし。絵入り。裏表紙に「品川」と  
墨書。[2-79]
- 310 **〔小学〕読本** 那珂通高・稲垣千穎撰 半 1冊 明治7年刊 \*巻四1冊のみ存。見返題と柱  
刻に「文部省」とあり。明治6年(1873)例言。絵入り。小学読本(例言題・巻首題・巻尾題・柱  
題)。[2-73]
- 311 **小学読本** 田中芳男閱、田中義廉編輯、田中古登蔵板 半 1冊 明治8年出版 東京・文會  
舎西洋平 疲 \*巻之五1冊のみ存。見返題なし。柱刻に「猫巢書屋」とあり。刊記に「発売書肆」  
として東京・山中市兵衛以下24書肆名列記。絵入り。前見返に「森脇蔵」、裏表紙に「森脇」と墨  
書。[2-80]
- 312 **小学読本** 田中芳男閱、田中義廉編輯并蔵版 半 1冊 明治8年出版 東京・金港堂原亮三  
郎版 \*巻之五1冊のみ存。外題は直書。見返題なし。柱刻に「猫巢書屋」とあり。刊記に「発兌  
書林」として大坂金港堂以下7書肆名列記。絵入り。巻尾に「快助」印多数。[2-81]
- 313 **小学女子読本** 岡澤徹著述、福羽美静校閲 半 2冊 明治18年刊 神戸・熊谷久榮堂、大阪・  
全支店 \*巻之四・巻之五の2冊存。「前原氏図書記」印(巻首)。[2-115~116]
- 314 **〔初等〕小学文林** 小倉鍛編輯 中 2冊 明治17年出版 東京・石川ス寿、埼玉・長島為一郎、  
東京・吉川半七 \*3巻3冊の内、巻三欠。明治17年(1884)編者例言。柱刻に「三書堂蔵」とあ  
り。「鞠浦小学校印」印(巻首)。初等小学文林(見返題)。[2-106, 1068]
- 315 **〔改正〕女子小学文範** 三尾重定編纂、福羽美静閱 半 1冊 明治16年出版 東京・水野幸  
(出版人)、東京・水野慶治郎(発兌人) \*全3冊の内、巻之三1冊のみ存。見返題に「出版書  
肆松林堂」の識語あり。柱刻に「水野氏蔵」とあり。「今津小学之章」印(巻首)。「山口縣玖珂郡  
第二小学区公立今津小学校」印(表紙・巻尾)。女子小学文範(見返題・巻首題・巻尾題・柱題)。  
[2-104]
- 316 **〔頭書類語〕小学作文五百題〔再刻〕** 安井乙熊編輯、青木輔清校閲 中 1冊 明治12年再刻  
出版人福田栄造 \*巻之一1冊のみ存。明治11年(1878)安井乙熊例言。見返題に「同盟舎出版」

とあり。後見返に「書籍問屋 東京／内田彌兵衛」をはじめ各地の書肆18店名を列記。小学作文  
五百題（巻尾題）、[再版] 作文五百題（柱題）。[2-95]

317 **〔初等〕小学文章読本 一** 戸川新太郎編 半 2冊 明治15年開版発行 大阪・前川善兵衛  
（文榮堂）＊巻一（六級用本）、巻二（五級用本）の2冊存。柱刻に「文榮堂蔵版」とあり。「鞠  
浦小学校印」印（巻首）。[2-99～100]

318 **小学作文全書** 文學社編纂 半 1冊 明治18年三版出版 東京／大阪・文學社 ＊巻之六上・  
下合1冊のみ存。見返題に「三刻」、「全十六冊」とあり。「梶川」印（巻首）。「宗一」印（巻首）。  
[2-108]

319 **小学作文全書** 文學社編纂 半 3冊 明治16年出版 東京・文學社 ＊巻之八上・下、巻之九  
上・下、巻之十上・下の3冊存。各冊前見返に文學社の広告あり。「山口縣玖珂郡第二小学区公立  
今津小学校」印（表紙・巻尾）。「今津小学之章」印（巻首）。[2-109～110, 112]

320 **小学作文全書** 文學社編纂 半 1冊 明治16年出版 東京・文學社 ＊巻之十上・下1冊のみ  
存。後補題簽に「小学作文全書〈巻十／上〉」とあるが、上・下合1冊。表紙に「明治拾九年／重本  
園太郎」（明治19年は1886年）と墨書。前見返に文學社の広告あり。[2-111]

321 **啓蒙手習の文** 福澤諭吉編、内田晉齋書 半 2冊 明治4年刊 慶応義塾出版刊、商古堂発  
兌 ＊上・下2巻2冊。明治4年（1871年）福沢諭吉自序。「今津小学之章」印（巻首）、「岩国今  
津小学之印」印（巻首・巻尾）。[啓蒙]手習の文（見返題）、啓蒙手習之文（序題・巻首題・巻尾題・  
柱題）。[3-15, 529]

322 **習字手本** 師範學校編 半 1冊 明治7年改正 文部省刊行 ＊外題に「習字手本 一」と  
あり。柱刻に「文部省」とあり。[3-16]

323 **小学習字帖** 東京府師範學校編纂、関雪江書 1冊 明治10年刊 東京府 虫損・シミ ＊縦  
長折本。外題に「小学習字帖 下等／第四級 第五」とあり。裏表紙に「持主／小野氏」と墨書。  
[3-17]

324 **小学習字本〈初等科／第二級 第五〉** 山口縣學務課編纂、岡村圭三書 大 1冊 明治17年出版  
山口・片山喜八発兌 疲・虫損 ＊第五1冊のみ存。表紙に「梶川津地」、刊記面・後表紙に「梶  
川宗一」と墨書。仮綴。[3-19]

325 **小学習字本〈初等科／第三級 第四〉** 山口縣學務課編纂、岡村圭三書 大 1冊 明治17年出版  
山口・片山喜八発兌 疲・汚 ＊第四1冊のみ存。仮綴。[3-20]

326 **〔小学習字本〈初等科／第三級 第四〉〕** 山口縣學務課編纂、岡村圭三書 大 1冊 明治17年  
出版 山口・片山喜八発兌 破・疲・汚 ＊第四1冊のみ存。表紙欠。書名は同一内容の通番325  
[3-20]による。裏表紙に「山口縣周防国玖珂郡相之谷村／藤井亀吉」と墨書。仮綴。[3-25]

327 **小学習字本〈初等科／第五級 第二〉** 山口縣學務課編纂、岡村圭三書 大 1冊 明治17年出版  
山口・片山喜八発兌 疲・破 ＊第二1冊のみ存。後表紙に「山永ちよ」と墨書。仮綴。[3-21]

328 **小学習字本〈中等科／第四級 第三〉** 山口縣學務課編纂、岡村圭三書 大 1冊 明治17年出版  
山口・片山喜八発兌 汚 ＊第三1冊のみ存。「今津小学之章」印（表紙）。仮綴。[3-22]

329 **小学習字本〈中等科／第四級 第三〉** 山口縣學務課編纂、岡村圭三書 大 1冊 明治17年出版  
山口・片山喜八発兌 汚 ＊第三1冊のみ存。刊記面に「土族 蔵廻正介」、後表紙に「中等科第



四級生徒入用／蔵廻正介」と墨書。仮綴。[3-533]

330 小学習字本〈中等科／第五級 第二〉 山口縣學務課編纂、岡村圭三書 大 1冊 明治17年出版  
山口・片山喜八発兌 汚・破 \*第二1冊のみ存。刊記面に「字千石原横山村士族蔵廻正介」、後  
表紙に「中等科第五級生徒入用／横山村字千石原蔵迫正右」と墨書。仮綴。[3-534]

331 小学習字本〈中等科／第六級 第一〉 山口縣學務課編纂、岡村圭三書 大 1冊 明治17年出版  
山口・片山喜八発兌 汚・破 \*第一1冊のみ存。刊記面に「明治十九年五月吉日梶川宗市」(明  
治19年は1886年)と墨書。後表紙に「此持主／梶川宗一」と朱書。仮綴。[3-23]

332 小学習字本〈尋常科／第一学年 前期〉 大 1冊 疲・汚 \*前期1冊のみ存。前後表紙欠。外  
題は後補表紙に墨書。仮綴。[3-27]

333 小学習字本〈尋常科／第一学年 後期〉 山口縣學務課編纂、岡村圭三書 大 1冊 明治17年出  
版 山口・片山喜八発兌 疲・破・汚 \*後期1冊のみ存。刊記面に「植田台梧?」と墨書。前表  
紙表・後表紙裏欠。仮綴。[3-28]

334 小学習字本〈尋常科／第二学年 後期〉 山口縣學務課編纂、岡村圭三書 大 1冊 明治17年出  
版 山口・片山喜八発兌 疲 \*後期1冊のみ存。後表紙に「古文書／今崎信一」と書かれた紙片  
貼付。「今崎」印(前後表紙)。仮綴。[3-530]

335 小学習字本〈尋常科／第三学年 前期〉 山口縣學務課編纂、岡村圭三書 大 1冊 明治17年出  
版 山口・片山喜八発兌 疲・シミ \*前期1冊のみ存。前見返に「植田云々」と墨書。後見返裏  
面欠。仮綴。[3-29]

336 小学習字本〈尋常科／第三学年 後期〉 山口縣學務課編纂、岡村圭三書 大 1冊 明治17年出  
版 山口・片山喜八発兌 疲・汚 \*後期1冊のみ存。仮綴。[3-30]

337 小学習字本〈尋常科／第三学年 後期〉 山口縣學務課編纂、岡村圭三書 大 1冊 明治17年出  
版 山口・片山喜八発兌 疲・シミ \*後期1冊のみ存。刊記面に「新庄廉一」「新庄ミツ」と墨  
書。仮綴。[3-531]

338 小学習字本〈尋常科／第四学年 前期〉 山口縣學務課編纂、岡村圭三書 大 1冊 明治17年出  
版 山口・片山喜八発兌 疲・破・シミ \*前期1冊のみ存。後表紙に「明治貳拾三年六月二十四  
日／藤井亀吉」(明治23年は1890年)と墨書。仮綴。[3-24]

339 小学習字本〈尋常／第四学年 前期〉 山口縣學務課編纂、岡村圭三書 大 1冊 明治17年出版  
山口・片山喜八発兌 シミ \*前期1冊のみ存。刊記面に「新庄廉一」「新庄ミツ」と墨書。仮綴。  
[3-532]

340 小学習字本〈尋常／第四学年 前期〉 山口縣學務課編纂 大 1冊 明治17年出版 疲・汚  
\*前期1冊のみ存。後表紙なし。仮綴。[3-31]

341 小学習字本〈尋常／第四学年 後期〉 山口縣學務課編纂 大 1冊 明治17年出版 \*後期1冊  
のみ存。後表紙欠。仮綴。[3-32]

342 習字本 大 1冊 疲・汚 \*後表紙欠。表紙に「藤井亀吉」と墨書。写本・仮綴。[3-26]

#### C 算数・数学

343 筆算訓蒙 塚本明毅撰 半 1冊 明治2年刊 沼津學校刊行 \*巻一1冊のみ存。明治2年

- (1869) 塚本明毅凡例。巻尾に「総家 奥村氏」、裏表紙に「奥邑守三郎」と墨書。〔10-7〕
- 344 **筆算訓蒙** 塚本明毅撰 半 1冊 明治2年刊 沼津学校刊行、沼津・常磐屋浦吉、本屋源助、東京・袋屋亀次郎発行 \*巻二1冊のみ存。刊記に「沼津 学館蔵版」とあり。巻尾に「総家奥村氏」、裏表紙に「奥邑守三郎」、背小口に「本家 奥村氏」と墨書。〔官許〕筆算訓蒙（見返題）。〔10-765〕
- 345 **筆算訓蒙** 半 1冊 東京・蔵田屋清右衛門、和泉屋市兵衛、袋屋亀次郎、梶屋喜兵衛、京都・田中治兵衛、大坂・敦賀屋九兵衛、河内屋喜兵衛、伊丹屋善兵衛、名古屋・萬屋東平、東京・山城屋政吉、沼津・小松浦右衛門 \*巻三1冊のみ存。〔10-8〕
- 346 **筆算訓蒙答式** 半 1冊 \*巻一・二1冊のみ存。巻尾に「総家 奥村氏」、裏表紙に「奥邑守三郎」と墨書。筆算訓蒙（柱題）。〔10-9〕
- 347 **算法小学〈前編〉** 半 3冊 明治7年刊 二友社発兌 \*巻一、四、五の3冊存。明治6年（1873）弘鴻序。見返題に「山口県蔵版」とあり。神代兼治校（巻一）、阿部正晋校（巻四）、河野寛校（巻五）。「伊藤蔵章之印」印（巻首）。「伊藤直衛」印（巻一・巻首）。後見返に「伊藤蔵書」（巻一）、「伊藤千万輔蔵書」（巻四）、「伊藤千万輔蔵書／明治十二年旧三月」（明治12年は1879年）（巻五）、裏表紙に「山寄」（巻四）、「伊藤氏」（巻五）と墨書。〔10-13～15〕
- 348 **算法小学〈前編〉** 半 2冊 \*巻五、六の2冊存。河野寛校（巻五）、梅本標志校（巻六）。前後見返に印記墨印の破られた跡あり。〔10-16～17〕
- 349 **算法小学〈前編〉** 大 3冊 山口縣・阿部準助、宮川臣吉発兌 疲 \*8巻8冊の内、六・七・八の3冊存。第六は梅本標志校、第七は櫻井基彦校、第八は厚見恒蔵校。各冊前見返に「山口中市／博古堂山城屋宮川臣吉」の広告あり。「第二小学区鞠浦小学校」印（表紙・巻首）。〔10-768～770〕
- 350 **小学新選算法** 栗本熊太郎著、豊田勝義閱 半 1冊 東京・岡田文助出版 \*8巻4冊の内、巻三・四。刊記に「弘通書肆」として伊賀上野・豊住伊兵衛、美濃岐阜・山岸彌平、伊勢津・篠田伊十郎、京都・辻本仁兵衛、大坂・柳原喜兵衛、同・石田和助とあり。「岩国今津小学之印」印（巻首・巻尾）。表紙に「今津校」と墨書。「山口縣周防国玖珂郡今津小学」印（巻首）。〔10-5〕
- 351 **小学新選算法** 服部静平著、豊田勝義閱 半 1冊 東京・岡田文助出版 \*8巻4冊の内の巻五・六。刊記に「弘通書肆」として伊賀上野・豊住伊兵衛、美濃岐阜・山岸彌平、伊勢津・篠田伊十郎、京都・辻本仁兵衛、大坂・柳原喜兵衛、同・石田和助とあり。「岩国今津小学之印」印（巻首・巻尾）。表紙に「今津校」と墨書。「山口縣周防国玖珂郡今津小学」印（巻首）。〔10-6〕
- 352 **小学新選算法** 吉村新蔵著、豊田勝義閱 半 1冊 明治9年出版 東京・岡田文助出版 シミ \*8巻4冊の内の巻七・八。刊記に「弘通書肆」として伊賀上野・豊住伊兵衛、美濃岐阜・山岸彌平、伊勢津・篠田伊十郎、京都・辻本仁兵衛、大坂・柳原喜兵衛、同・石田和助とあり。「岩国今津小学之印」印（巻首・巻尾）。「山口縣周防国玖珂郡今津小学」印（巻首）。〔10-771〕
- 353 **〔増補改正〕洋算例題〈答附〉** 辻新編輯 横 1冊 明治11年出版 大阪・岡島真七、東京・読書房高木泰至、近藤久兵衛、北川常蔵発兌 \*6巻1冊。明治11年（1878年）辻新例言。巻之一巻首に「陸軍兵学少教授佐々木綱親編輯／陸軍兵学中助教藤堂景泰・兵学寮十等出仕中西信定全校」とあり。改正増補／洋算例題／答附（見返題）、〔増補改正〕洋算例題（総目録題・巻首題・柱

題)、[増補] 洋算例題 (巻尾題)。[10-19]

354 **数学三千題** 尾關正求著 横 1冊 明治24年訂正八刻出版 岐阜・三浦源助 (成美堂)

\* 巻上1冊のみ存。明治12年 (1879) 版權免許。明治12年 (1879) 鈴木重遠引。[10-777]

355 **幾何学階梯** 田邊善則編 半 1冊 明治12年版権免許 \* 巻之上1冊のみ存。見返題に「幾

何学階梯〈全〉」とあり。見返題に「熊谷久栄堂蔵」、柱刻に「鳩居堂梓」とあり。[10-24]

356 **珠算新式** 弘鴻著述 半 1冊 明治10年官許版權 東京・北畠茂兵衛、稲田佐兵衛、西京・

村上勘兵衛、大阪・岡島真七、周防宮市・開化堂、赤間関・書籍会社発売 疲 \* 巻之二。巻末に

「珠算新式巻之二答式」(弘進校)を附す。表紙に「室木小学」と墨書。「第二小学区鞠浦小学校」

印 (表紙・巻首)。[10-772]

357 **珠算新式** 弘鴻著述 半 1冊 明治10年官許版權 東京・北畠茂兵衛、稲田佐兵衛、西京・

村上勘兵衛、大阪・岡島真七、周防宮市・開化堂、赤間関・書籍会社発売 疲 \* 巻之三。巻末に

「珠算新式巻之三答式」(河内芳輔校)を附す。表紙に「室木小学」と墨書。「第二小学区鞠浦小学

校」印 (表紙・巻首)。[10-773]

358 **珠算新式** 弘鴻著述 半 1冊 明治10年官許版權 疲 \* 巻之四。巻末に「珠算新式巻之四

答式」(高崎均校)を附す。表紙に「杵原氏」、後表紙に「持主杵原吉輔」と墨書。[10-20]

359 **珠算新式** 弘鴻著述 半 1冊 明治10年官許版權 東京・北畠茂兵衛、稲田佐兵衛、西京・

村上勘兵衛、大阪・岡島真七、周防宮市・開化堂、赤間関・書籍会社発売 疲 \* 巻之四。巻末に

「珠算新式巻之四答式」(高崎均校)を附す。表紙に「室木小学」と墨書。「第二小学区鞠浦小学校」

印 (表紙・巻首)。[10-21]

360 **珠算新式** 弘鴻著述 半 1冊 明治10年官許版權 東京・北畠茂兵衛、稲田佐兵衛、西京・村

上勘兵衛、大阪・岡島真七、周防宮市・開化堂、赤間関・書籍会社、長門萩・松原喜兵衛、周防徳

山・浅田英積堂、大阪・森本太助発売 疲 \* 巻之五。巻末に「珠算新式巻之五答式」(吉永用三

校)を附す。「山口縣周防国玖珂郡今津小学」印 (巻首)。「岩国今津小学之印」印 (巻尾)。[10-774]

361 **【新選】珠算精法** 駒野政和著 半 1冊 明治11年版権免許 東京・文学社 \* 巻之四。

[10-22]

362 **【新選】珠算精法** 駒野政和著 半 1冊 明治11年版権免許 東京・文学社 \* 巻之六。「山

口縣玖珂郡第二小学区公立今津小学校」印 (表紙・巻首・巻尾)。[10-23]

## D 音楽

363 **【幼稚園】唱歌集** 文部省音楽取調掛編纂 横 1冊 明治20年出版 \* 明治16年 (1883) 緒言。

文部省編輯局蔵版。後見返に広告あり。外題は後補題簽に直書。[14-3]

364 **【小学】唱歌集〈初編〉** 文部省音楽取調掛編纂 横 1冊 明治22年四板 高等師範学校附属

音楽学校発行、大日本図書株式会社発売 \* 明治14年 (1881) 初版。東京音楽学校蔵版。後見返に

大日本図書株式会社の出版広告 (活字) あり。明治14年 (1881) 伊澤修二緒言。[14-5]

365 **【小学】唱歌集〈第二編〉** 文部省音楽取調掛編纂 横 1冊 明治18年再版 高等師範学校附

属音楽学校発行、大日本図書株式会社発売 \* 明治16年 (1883) 初版発行。東京音楽学校蔵版。後

見返に大日本図書株式会社の出版広告 (活字) あり。唱歌集第二編 (見返題・目録題・目次題)。

[14-1]

- 366 **【小学】唱歌集〈第三編〉** 文部省音楽取調掛編纂 横 1冊 明治18年再版 \*後見返に広告あり。「文部省蔵版々権所有」とあり。「利根北勢多高等小学校之印」印(抹消)。「月夜野分校」印(抹消)。「群馬縣利根郡桃野高等小学校」印(巻首)。「増田清式」印(巻首)。唱歌集第三編(見返題・目録題・目次題)。<sup>[14-2]</sup>

## E 体 育

- 367 **小学普通体操法** 坪井玄道・田中盛業編纂 中 2冊 明治18年刊 東京・金港堂原亮三郎 \*上・下2巻2冊。明治17年(1884)3月版權免許、明治18年(1885)10月校正再版御届。明治17年(1884)西邨貞序、同年編者凡例。見返題・柱刻に「坪井氏蔵版」とあり。「山口縣玖珂郡第二小学公立今津小学校」印(表紙・巻首・巻尾)。<sup>[15-1~2]</sup>
- 368 **新式小学体操書** 友野正忠編輯 中 2冊 明治18年出版 大阪・水口竜之助、大阪・森本専助(出版人)、大阪・松村九兵衛(発兌) \*上・下2巻2冊。明治17年(1884)編者自序。同年編者凡例。見返題に「三書堂蔵」とあり。「山口縣玖珂郡第二小学区公立今津小学校」印(表紙・巻首・巻尾)。<sup>[15-3~4]</sup>

## F 地 理

- 369 **【絵入】智慧の環〈二編上 万国尽の巻〉** 古川正雄著 半 1冊 明治3年刊 岡田屋嘉七 \*二編上1冊のみ存。彩色地図、旗図多し。明治3年(1870)古川正雄はしがき。「第式□□小学」印(巻首)。刊記に「古川氏蔵版」(印)とあり。表紙に「持主 重村豊太郎」と墨書。智環(柱題)。<sup>[7-18]</sup>→通番291・292も参照。
- 370 **地理初歩** 師範學校編纂 半 1冊 明治7年改正 文部省刊行、梶屋喜兵衛発兌 \*刊記に「奥川蔵」、柱刻に「文部省」とあり。絵入り(一部彩色)。巻首に「中本貢」と墨書。<sup>[7-27]</sup>
- 371 **地理初歩** 師範學校編纂 半 1冊 明治7年改正 文部省刊行 \*明治7年(1874)翻刻出版「翻刻人 水野慶治郎」とあり。絵入り(一部彩色)。<sup>[7-28]</sup>
- 372 **地理小学** 若林虎三郎編 半 1冊 明治16年出版 普及舎発兌 \*巻二1冊のみ存。折り込み淡彩色地図あり。柱刻に「若林氏蔵版」とあり。後見返に「普及舎発兌書目」一覧あり。「山口縣玖珂郡第二小学区公立鞠浦小学校」印(前見返・巻首・巻尾)。<sup>[7-179]</sup>
- 373 **【新撰】中地理書** 山田行元編述 半 1冊 明治14年出版 東京・深井清蔵(出版人)、東京・寛裕舎、大阪・岡島直七(売捌書肆) \*巻之五1冊のみ存。明治12年(1879)版權免許。見返題に「故新堂蔵梓」とあり。前表紙に「雪洲逸人閲読／是ヲ親ていす」、後表紙に「山口縣周防岩国錦見村／大字善教寺小路七百八十番／静修屋主人／雪洲逸人長谷川蔵」と墨書。新撰中地理書(巻首題・巻尾題)。<sup>[7-42]</sup>
- 374 **【改訂】兵要日本地理小誌〈反刻〉** 中根淑著 中 2冊 明治13年反刻 同盟社 \*上・中の2冊存。上冊巻首に淡彩色折り込み地図あり。見返題に「陸軍省蔵版」とあり。兵要日本地理小誌(凡例題・目録題・巻首題・巻尾題・柱題)。<sup>[7-45~46]</sup>
- 375 **日本地誌略** 師範學校編輯 半 1冊 明治7年改正 積玉圃 疲 \*巻之二1冊のみ存。柱

刻に「文部省」とあり。絵入り。表紙・裏表紙に「森脇幾茂」、裏表紙に「明治十六年一月十日」（明治16年は1883年）と墨書。〔7-31〕

376 **日本地誌略** 師範学校編輯 半 1冊 明治7年改正 文部省刊行、大阪・前川源七郎売弘  
\*巻之三1冊のみ存。柱刻に「文部省」とあり。絵入り。「岩国今津小学之印」印（巻首）。「山口県周防国玖珂郡今津小学」印（表紙）。朱筆書入あり。〔7-32〕

377 **日本地誌略** 奥川留吉編輯 半 1冊 明治8年刊 東京・小林喜右衛門、高木和助、鈴木勘次郎、廣瀬新兵衛、山崎清七発兌 疲 \*四（北海道・柯太州・琉球之部）1冊のみ存。絵入り。見返題に「五書房発兌」とあり。「山口県周防国玖珂郡今津小学」印（表紙・見返題）。「岩国今津小学之印」印（巻首・巻尾）。表紙に「今津校」と墨書。〔7-33〕

378 **地学事始** 松山棟菴訳述 中 3冊 明治3年刊 \*上（巻之一）・中（巻之二）・下（巻之三）3巻3冊。明治3年（1870）慶応義塾同社序。絵入り（一部彩色）。各冊巻尾に彩色地図を折り込む。各冊後見返に「絵家奥邑氏」、裏表紙に「[本家] 奥邑守三郎」（上）・「奥邑守三郎」（中）・「[本家] 奥邑守三郎什」（下）、下後見返に「明治四歳之仕入」（明治4年は1871年）と墨書。〔11-8～10〕

379 **山口県地誌略** 近藤清石原著、山口県師範学校改訂増補 半 1冊 明治12年出版 山口・宮川臣吉発兌 \*題簽は剥がれて別添。明治12年（1879）落合済三序。改訂插画山口縣地誌略（見返題）。〔7-43〕

380 **〔周防〕玖珂郡地誌略** 藤田葆原著、今田純一校訂刪補 半 1冊 明治14年出版 山口・米谷判藏（文照堂）\*巻尾に「大林」、後表紙に「大林種女」と墨書。刊記面に「勝野英雄氏よりいただく／昭和四十一年三月十三日昼」とペン書き入れ。「山口県岩国市門前三丁目22-19大岡昇云々」印（刊記面）。玖珂郡地誌略（巻首題・巻尾題・柱題）。〔7-47〕

381 **筑前地理小誌** 海妻甘藏編輯、長野誠校閲、吉田利行校正 半 1冊 明治15年刻成 福岡・古賀男夫（古賀鴻文堂）\*巻頭に淡彩色地図折り込み。柱刻に「連璧書楼」とあり。〔7-49〕

382 **豊前地理小誌** 並河公德編輯、吉田利行校閲 半 1冊 明治15年刻成 福岡・古賀男夫 \*巻頭に淡彩色地図折り込み。柱刻に「連璧書楼」とあり。「中本」印（巻尾）。〔7-50〕

383 **〔新撰〕万国地誌攬要** 鈴木貞次郎編輯 半 1冊 明治15年出版 東京・原三千（出版人）\*明治14年（1881）編者凡例。柱刻に「金港堂蔵」とあり。後表紙に「山口縣周防国玖珂郡門前邑／第三拾壹番／重本其太郎」と墨書。〔小学〕万国地誌攬要（凡例題・巻首題・巻尾題・柱題）。〔7-48〕

384 **萬国地誌略** 師範學校編輯 半 1冊 大阪・秋田屋田中太右衛門 疲 \*巻之一のみ存。明治7年（1874）小澤圭二郎凡例。「岩国今津小学之印」印（巻首・巻尾）。見返題・柱刻に「文部省」とあり。銅版絵入り。〔7-29〕

385 **萬国地誌略** 師範學校編輯 半 1冊 疲 \*巻之三1冊のみ存。刊記なし。見返題に「山口県反刻」とあり。柱刻に「文部省」とあり。銅版絵入り。「岩国今津小学之印」印（前見返・巻尾）。〔7-30〕

386 **〔第一〕万国地誌略図訳解** 佐久間正・木下義雄抄訳 大 1冊 大阪・岡島真七（岡島宝玉堂）\*明治11年（1878）山本居敬序。表紙に「岡島宝玉堂蔵版」、「銅版西京石田雨麦亭刻」とあり。後

表紙に「発売書林」として12書肆名列記。淡彩地図集。袋綴ではない。〔7-175〕

- 387 **【第二】万国地誌略図訳解** 佐久間正・木下義雄抄訳 大 1冊 岡島宝玉堂 \*表紙に「岡島宝玉堂蔵版」、「銅版西京石田雨麦亭刻」とあり。後表紙に「発売書林」として12書肆名列記。淡彩地図集。袋綴ではない。〔7-176〕

- 388 **【第三】万国地誌略図訳解** 佐久間正・木下義雄抄訳 大 1冊 明治11年刻成 岡島宝玉堂 \*表紙に「岡島宝玉堂蔵版」、「銅版西京石田雨麦亭刻」とあり。後表紙に「発売書林」として12書肆名列記。淡彩地図集。袋綴ではない。〔7-177〕

- 389 **【頭書大全】世界国尽** 福澤諭吉訳述 半 2冊 明治2年刊 \*一（序、凡例、目録、巻一・亜細亞洲）、二（巻二・阿非利加洲）の2冊存。序・凡例・目録部分は補写。「山口県周防国玖珂郡今津小学」印、「岩国今津小学之印」印（巻首）。巻一卷首・巻尾、巻二巻尾に彩色地図を折り込む。絵入り。世かい国つくし（見返題）、世界国尽（序題・巻首題・柱題）〔7-9～10〕

- 390 **【頭書大全】世界国尽** 福澤諭吉 半 3冊 明治2年刊 岡田屋嘉七売弘 疲 \*二（巻二・阿非利加洲）、四（巻四・北亜米利加洲）、六（附録）の3冊存。刊記に「慶応義塾蔵版」とあり。巻二・巻四は巻尾に彩色地図を折り込む。附録巻尾には「慶応義塾蔵版目録」を付す。「巖国藩学校印」印（巻首）。絵入り。世界国尽（柱題）。〔7-12～14〕

- 391 **小学用地図〈日本地誌略・万国地誌略 附図〉** 真島寛編輯 大 1冊 明治12年刊 大阪・三木美記（三木書楼）\*淡彩色地図。前見返に「明治十四年一月六日求之／平佐邦彦」（明治14年は1881年）、後見返に「〔持主〕平佐邦彦」と墨書。刊記面に「平佐邦彦」と鉛筆書。袋綴ではない。〔7-174〕

- 392 **小学用大日本暗射訳図** 沼田教太郎編輯 半 1冊 明治13年刊 大阪・浅井吉兵衛（龍章堂）\*淡彩色地図。洋紙。袋綴ではない。〔7-178〕

- 393 **小学用大日本暗射訳図** 沼田教太郎編輯 半 1冊 明治13年刊 大阪・浅井吉兵衛（龍章堂）破 \*淡彩色地図。表紙が天地逆についている。前見返に「山口県周防国玖珂郡／門前区／第三拾壹番地／重本□□□」、後見返に「重本其太郎」と墨書。洋紙。袋綴ではない。〔7-44〕

## G 歴史

- 394 **日本史略** 上羽勝衛著 半 1冊 明治14年三刻 大坂・柳原喜兵衛 \*上巻1冊のみ存。明治9年（1876）5月版權免許、明治12年（1879）3月再版御届、明治14年（1881）6月三版御届。見返題に「積玉圃蔵」とあり。明治8年（1875）例言。刊記面に「岩田大作」と墨書。同面に書肆の朱印（未判読）あり。〔6-73〕

- 395 **【増定】小学日本史略** 福羽美静・重野安繹校閲、伊地智貞馨編輯 半 1冊 明治16年刊 東京・石川治兵衛（錦森閣）\*上巻1冊のみ存。明治12年（1879）伊地智貞馨自序。明治12年（1879）版權免許、明治15年（1882）再版御届、明治16年（1883）三刻御届。巻尾に「小学日本略史」と墨書。〔6-74〕

- 396 **【増定】小学日本史略** 福羽美静・重野安繹校閲、伊地智貞馨編輯 半 1冊 明治16年刊 東京・石川治兵衛（錦森閣）\*上巻1冊のみ存。明治12年（1879）伊地智貞馨自序。明治12年（1879）版權免許、明治15年（1882）再版御届、明治16年（1883）三刻御届。「今津小学之章」印（巻首）。

「山口縣玖珂郡第二小学区公立今津小学校」印（表紙）。〔6-228〕

- 397 **【増定】小学日本史略** 福羽美静・重野安繹校閲、伊地智貞馨編輯 半 1冊 明治16年刊 東京・石川治兵衛（錦森閣） \*中巻1冊のみ存。明治12年（1879）版權免許、明治15年（1882）再版御届、明治16年（1883）三刻御届。「山口縣玖珂郡第二小学区公立今津小学校」印（表紙・巻首・巻尾）。〔6-228〕

## H 理科

- 398 **具氏博物学** 須川賢久訳、田中芳男校閲 半 5冊 明治9年刊 京都・竹岡文祐 \*5巻5冊。見返題と柱刻に「文部省」とあり。榊原芳野校。「鞠浦小学校印」印（巻首）。〔11-18～22〕
- 399 **小学博物指教** 青木輔清編述 半 1冊 東京・同盟舎 \*巻之上。刊記なし。明治14年（1881）編者凡例。後見返に「学校用書目略表 東京濱松三丁目／同盟舎発兌」を載せる。「鞠浦小学校印」印（巻首）。〔11-27〕
- 400 **【訓蒙】窮理図解〈初編〉** 福澤諭吉著 中 3冊 明治6年改正再刻 \*上・中・下3巻3冊。慶応4年（1868）慶応義塾同社序。巻尾に「本家奥邑氏」、裏表紙に「奥邑守三郎」と墨書。明治元年（1868）初版の改正再刻本。刊記なし。〔11-14～16〕
- 401 **初学人身窮理** 松山棟菴・森下岩楠合訳 半 2冊 明治15年第六刻 東京／大坂／名古屋・中近堂発兌、大坂・梅原亀七、西京・大黒屋太郎右衛門、東京・金港堂、山中市兵衛売捌 少虫 \*上・下2巻2冊。明治9年（1876）版權免許、明治15年（1882）再版御届。見返題に「松山氏版」とあり。下冊末に淡彩色全身骨格図折り込み。題簽コピー補。上册後見返に「南中村／東谷／波木要之助」、下冊前見返に「東谷／波木要之助蔵書」、刊記面に「波木要之助」と墨書。〔初学〕人身窮理初篇（柱題）。〔11-28～29〕
- 402 **初学動物編** 松本駒次郎編輯、伊藤圭介校閲 半 1冊 明治17年出版 東京・石川ス寿（出版発行人）、東京・石川治兵衛、吉川半七 疲 \*明治17年（1884）伊藤圭介題辭。明治16年（1884）編者凡例。見返題に「東京 錦森閣蔵」柱刻に「石川蔵版」とあり。〔11-32〕
- 403 **化学訓蒙〈前編〉** 石黒忠恵訳述、同編輯（巻之二）、長谷川泰編輯（巻之四上） 半 2冊 東京・須原屋伊八（印）、島村屋利助発兌（巻之二刊記） \*巻之二、巻之四上の2冊存。巻之二のみ刊記あり。見返題に「大学東校官板」、柱刻に「東校官板」、刊記に「東校活版 大学大写字生／島霞谷発兌」とあり。「今津小学之章印」印（巻首）、「岩国今津小学之印」印（巻首・巻尾）。〔11-7, 710〕
- 404 **中学化学書** 磯野徳三郎編述 半 1冊 \*第一編巻之中。刊記なし。「山口縣玖珂郡第二小学区公立今津小学校」印（表紙・巻首・巻尾）。〔11-25〕
- 405 **【改正増補】〔士氏〕物理小学** ステワルト（英）・ロスコー（英）原著、蘆葉（小林）六郎譯 半 3冊 明治17年四版出版 東京・牧野善兵衛 \*上・中・下3巻3冊。明治13年（1880）初版。牧野氏蔵版。明治17年（1884）例言。柱刻に「清風閣蔵」とあり。巻首に「士都華氏著／小林六郎訳」とあり。「中岡」印（巻首）。〔改正増補〕士氏物理小学（例言題・目次題・巻首題・巻尾題）、〔改正〕物理小学（柱題）。〔11-33～35〕
- 406 **【官版】物理階梯** 片山淳吉纂輯 半 3冊 明治5年刊 文部省 \*上・中・下3巻3冊。刊

記なし。明治5年(1872)片山淳吉題言。辻土革校、羽山庸納画。[11-11~13]

- 407 **〔改正〕学校用物理書** 山岡謙介訳、小林義直閲 半 1冊 明治16年三版 東京・丸家善七出版 \*中(巻二)。明治12年(1879)初版、明治14年(1881)再版。見返題に「丸善書舗」とあり。後見返に「山口縣周防国玖珂郡／愛宕村第貳百三拾四番地／住民平民／重本其太郎口／明治貳拾四歳十二月十四日求之」(明治24年は1891年)と墨書。[11-30]
- 408 **〔改正〕学校用物理書** 山岡謙介訳、小林義直閲 半 1冊 明治18年四版 東京・丸家善七出版 少虫 \*上(巻一)。明治11年(1878)版權免許、明治14年(1881)再版、明治16年(1883)三版。見返題に「丸善書舗」とあり。後見返に「雑賀實」とペン書き。「雑賀」印(巻首)。[11-31]

## I 英語

- 409 **童蒙英学初歩** 桂潭島一徳校 中 1冊 明治4年刊 東京・丸屋庄五郎、鈴木喜右衛門、梶屋喜兵衛、和泉屋吉兵衛、内野屋弥平治、和泉屋市兵衛、岡田屋嘉七、岡村庄助、須原屋伊八、和泉屋金右衛門、出雲寺萬次郎、小林新兵衛、山城屋佐兵衛、須原屋茂兵衛 \*明治4年(1871)捫虱桂迂生序。後表紙に「第九区／加湊町／神澤姓」と墨書。左開き。[童蒙]英学初歩(見返題)。[5-1]

## J 家庭科

- 410 **日本の裁縫と女礼** 中島知子著、岡田広鶴画 大 1冊 中近堂蔵版 \*和装活字本。上巻1冊のみ存。明治25年(1892)江甫女史端書。[13-1]
- 411 **裁縫教科書** 渡邊辰五郎編纂 大 3冊 明治30年発行 私立東京裁縫女学校出版部発行 痛み(巻二のみ) \*和装活字本。一〜三までの3冊存。各冊後表紙に「三谷瑞相寺」と墨書。[13-2~4]
- 412 **普通裁縫教授書** 堀均一閲、渡邊辰五郎編輯 大 1冊 明治13年版權免許 東京・石川治兵衛出版発兌 \*上巻(巻之一)1冊のみ存。明治13年(1880)編者緒言。「山口縣玖珂郡麻里布村立麻里布尋常高等小学校印」印(巻首)。[普通]裁縫教授書(見返題)。[13-211]

【付記】本目録の作成は、日本学術振興会科学研究費補助金、基盤研究(C)(一般)「岩国市に残存する和漢古典籍の総合的調査研究一分類総合目録の作成に向けて一」(平成28年度~32年度、課題番号16K02367)による研究成果の一部です。閲覧調査を御許可下さり、格別の御配慮を賜った岩国市教育委員会ならびに岩国学校教育資料館スタッフの方々に厚く御礼申し上げます。また、書誌情報の入力と確認、原稿の作成に関して、終始、広島大学大学院文学研究科博士課程後期の北原沙友里氏の協力を得ました。併せて感謝いたします。